

岐阜市立女子短期大学

GIFU CITY WOMEN'S COLLEGE

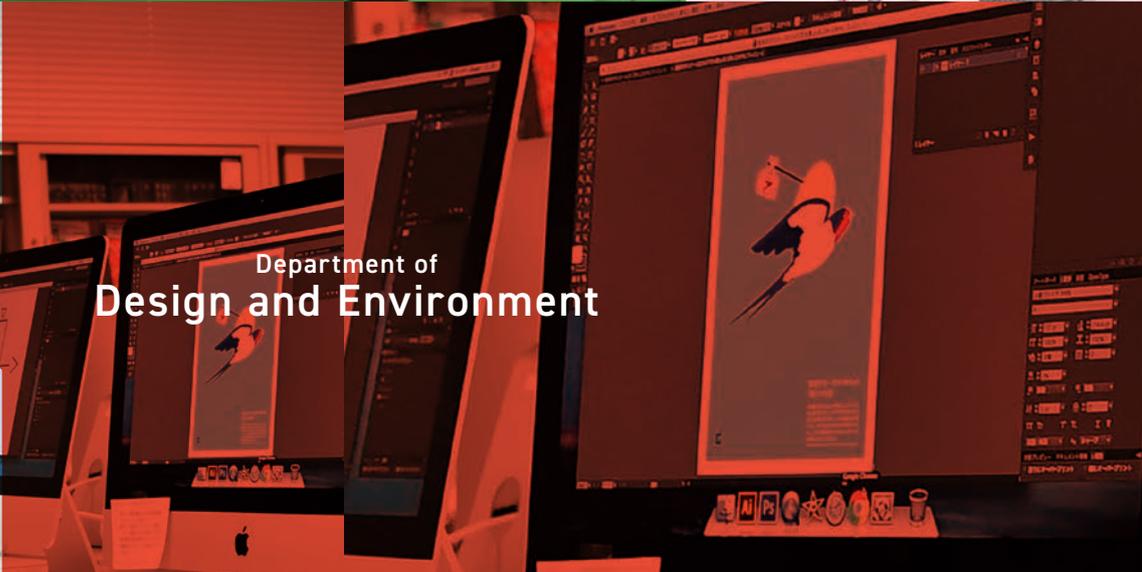
大学案内
2026



Department of
International Communication



Department of
Health and Nutrition



Department of
Design and Environment

共に、新しい扉をひらこう。



あなたと共に成長したい。
「なりたい私」に向かって。
共に新たな可能性の扉をひらき、
未来への一歩を踏み出そう。





岐阜市立女子短期大学の歩み

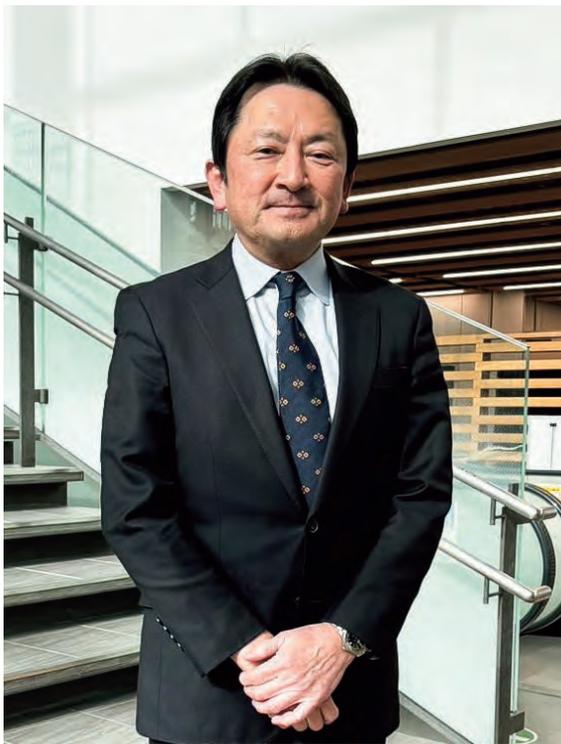
本学は、1946年に東海地区で最初の公立女子専門学校としてスタートしました。その後、男女共学の岐阜専門学校となり、その翌年には岐阜短期大学となりました。そして1954年に女子のみの岐阜女子短期大学となり、1988年に岐阜市立女子短期大学と改称し、現在に至っています。本学は「岐女短(ぎじょたん)」の愛称で地域に親しまれており、これまで数多くの優れた人材を世に送り出してきました。2023年には国際コミュニケーション学科、健康栄養学科、デザイン環境学科の3学科に改編し、学生の〈学びと成長〉のために充実した環境と教育を提供しています。

CONTENTS

学長あいさつ・沿革	3	教育・研究活動	27	入試	34
国際コミュニケーション学科	5	データサイエンス教育/岐阜学	28	キャンパスライフ	35
健康栄養学科	13	地域連携活動	29	国際交流	37
デザイン環境学科	19	SPARC(地域活性化人材育成事業)/ 公開講座	30	部活・サークル活動	38
		卒業後の進路	31	施設紹介	39
				一日市場キャンパス アクセスマップ	40

将来の夢を育む キャンパスライフを充実させ

学長 大田 康雄



岐阜市立女子短期大学はその前身にあたる岐阜女子専門学校の創立からほぼ 80 年にわたり、数多の有為な女性人材を社会に送り出して来ました。80 年という年月は、その時々の社会の状況とニーズに合わせて大学の変容を行ってきた歴史だったとも言えますが、現在はさらに 100 年に一度と言われるほどの大きな変革期にあると言われています。本学もさらなる改革として 2023 年度には 4 学科を 3 学科に改編しカリキュラムの見直しを行いました。時代の変革期において、どのように社会が変化しても、「一人ひとりが、生きたいと思う人生を描き、実現するための能力を涵養できる事」を目標とした教育体制への移行を目指しています。その中で、学長としては特に次の 3 つのポイントを重点方針として、皆様の成長を後押ししていきたいと思っています。

沿革

- 1946 年 岐阜女子専門学校としてスタート
(英文科・生活科・被服科)
- 1949 年 岐阜専門学校に改称
- 1950 年 岐阜短期大学 設置
生活科、被服科を家政科に統合
- 1954 年 岐阜女子短期大学に改称
- 1955 年 家政科を改組して
生活科・被服科を増設
- 1969 年 英文科を英文学科、
生活科を食物栄養学科、
被服科を被服学科に学科名変更
- 1988 年 岐阜市立女子短期大学に改称
- 2000 年 キャンパス移転
国際文化学科を新設
英文学科を英語英文学科、
被服学科を生活デザイン学科に
学科名変更
- 2023 年 学科改編により、
英語英文学科と国際文化学科を統合し、
国際コミュニケーション学科に学科名変更
食物栄養学科を健康栄養学科に、
生活デザイン学科をデザイン環境学科に
学科名変更

1. 学生ファーストの大学運営を目指します

制度がどのように変わっても学生の皆さんが主役であることに変わりはありません。皆さん一人ひとりが将来の夢を持ち、それを実現可能とする能力の涵養に集中できるように、大学の様々な環境を整えていきます。そして、本学を卒業した事を生涯、誇りと思えるよう、一人ひとりのエンゲージメントの向上に繋がるような施策も合わせて検討してまいります。

2. 本学ならではの特色のあるカリキュラムのさらなる充実を図ります

これからは今まで以上に社会の大きなニーズの変化、例えばグローバル化やデジタル化等に対応できる能力を身につける事が重要です。これらの基礎能力を習得してもらうために近年導入した国際交流やデータサイエンス教育などのカリキュラムをさらに充実させていきます。また、岐女短ならではのプログラムとして「岐阜」を学び、地域に根付いた様々な経

るために

験・交流を行う様々な仕組みがあります。これを通じて地域社会へと繋がる意識やコミュニケーション能力の向上など、卒業後も社会で活躍できる人材の育成を目指して行きます。

3. サステナブルな大学運営を目指します

以上で述べた事を実行するには大学の土台がしっかりしていること、すなわちサステナブルである事が重要です。大学としての環境問題への取り組みはもとより、近年求められるダイバーシティ・人権の尊重など、大学としてのガバナンスの強化を図りながら、一方で、教育の場としてのインフラの整備等、社会の要請に応えながら大学としての存在価値をたかめ、学生の皆さんに質の高い教育を提供し続けられるように、大学自体がサステナブルとなる為の基盤整備を行います。

繰り返しになりますが、本学の主役は学生の皆さん一人ひとりです。まずは身近な事で良いので、自らの目標を持って

いただきたいと思います。それを後押しする為に、本学では皆さんが自身の現時点での目標を設定し、それに合わせた教養と専門のカリキュラムを選択し、所定の単位を取得する仕組みも整えています。大学での2年という月日は、漫然と過ごすとはあっという間に終わってしまうほど短いものです。是非、何事にも好奇心を持ち、積極的にチャレンジするというマインドを持って大学生活を過ごしていただきたいと思います。新しい事に勇気をもって飛び込んだ経験が、今後の皆さんの大きな財産になり、さらにはその経験の中から将来の有りたい姿(夢)が具現化して来でしょう。

皆さんのこれからのチャレンジを今後サポートするのが学長はじめ教職員の最大のミッションです。学業だけでなく趣味やサークル活動など岐女短ライフを思いっきりエンジョイしていただき、充実した2年間を過ごしていただきたいと思っています。

国際コミュニケーション学科



世界とつながる。

つながる場所や分野はいろいろ。

ここから世界へ。それとも、ここで世界の人々と。

現代社会で、文化交流で、もしくは外国語や日本語を使って。



現代は、世界各地を訪れて対面で、
もしくは、日本にいながらオンラインで、世界の人々とつながる時代です。
同時に、世界から観光客を迎え入れ、
また、日本で暮らす外国人市民と共に暮らす時代でもあります。

国際コミュニケーション学科では、グローバルな視点を持って、
さまざまな文化的背景を持つ人々と円滑にコミュニケーションを取りながら協働して、
よりよい地域社会をつくる際に中心的な役割を果たす人材の育成を目指します。

そのために、1年生の後期から各自の関心に基づいて
3つの領域（外国語、現代社会、文化交流）のいずれかに所属し、
その領域の授業を重点的に学びます。
どの領域でも地域社会に根ざした実践教育を行い、
協働して課題を解決する能力を養います。
また、各領域共通の授業もあり、所属領域以外の領域の授業を受けることもできます。

Department of International Communication

外国語領域



英語・中国語・韓国語の実践力を身につけて、グローバル社会で活躍しよう

グローバル化と多文化共生が進む現代社会において、コミュニケーション・ツールとしての外国語の重要性はますます高まっています。外国語領域では、英語、中国語、韓国語のネイティブ教員による授業を中心に、基礎的なものから応用的、実践的なカリキュラムを展開します。より実践的な外国語の運用能力を身につけ、世界のさまざまな人びととコミュニケーションをとり、国際社会および地域社会で活躍することを目指します。

世界で最も多くの人びとに話されている英語については、「話す・聞く・書く・読む」の4技能をバランスよく学びます。どの技能についても段階的にステップアップできるカリキュラムになっています。ネイティブスピーカーの本学教員による「English Conversation」や「English Discussion」などは、授業のほ



とんどが英語で展開され、英語による意思疎通だけでなく、ディスカッションやプレゼンテーションを通じて自身の意見や考えを英語で表現できるようになることを目指します。「メディア・イングリッシュ」ではニュース映像教材を用いてリスニング能力を向上させ、外国のニュースや話題に触れることで国際感覚を養います。「リーディング」や「ライティング」の授業も段階的に配置され、読み書き能力の向上を目指します。

中国と韓国は隣国であり、これまでの長い歴史のなかでも我が国と人の行き来が最も多く、今後も互いの協力のもとで発展を目指していくことが望まれます。そのために私たちができることは、私たち個人が中国や韓国の人びととよりよいコミュニケーションを築き、お互いの信頼感を高めることで、国家間のよりよい関係に発展させていくことです。そのための基本的な手段が、言語の習得になるでしょう。

中国語と韓国語についても、それぞれネイティブスピーカーの本学教員による授業を中心に展開されます。これらの言語は英語とは異なり未習者も多いため、そうした学生のために領域共通科目として「初級中国語」や「初級韓国語」の授業が配置されています。これまで中国語や韓国語に触れたことがなくても、基礎から学んだあとに、外国語領域においてより専門的に学ぶことができるようになります。「文法・読解」の授業に加え、「会話」の授業を通じてより実践的な語学力を身につけます。また、「観光中国語」や「観光韓国語」の授業では、中国や韓国への旅行で使うだけでなく、日本を訪れた中国人や韓国人とのコミュニケーションをとるための言葉を学びます。

アメリカで生きた英語を身につけよう

【海外研修プログラム（英語圏）】

夏休み、ないし春休みに2週間前後「海外言語・文化演習（英語圏）」が行われます。2022年度はカリフォルニア州立大学ロングビーチ校、2023年度は春休みにワシントン州のペニンシュラ・カレッジで実施しました。研修はホームステイと大学での授業で構成され、取得した1単位は国際コミュニケーション学科の専門科目の単位として認定されます。現地では、英会話や英作文など実用英語を中心にアメリカ文化や歴史を学び、日本文化の英語でのプレゼンテーションも行います。ホームステイや現地学生、子どもたちとの交流を通じて、異文化理解力やコミュニケーション能力の向上を目指します。アメリカの生活を直接体験できる楽しい研修です。

※3領域共通科目です。

異文化を肌で感じ、交流して視野を広げよう

【海外研修プログラム（中国語圏/韓国）】

夏休みに1週間前後の「海外言語・文化演習（中国語圏/韓国）」が行われます。2024年度は韓国ソウル市にある祥明大学で実施しました。取得した1単位は国際コミュニケーション学科の専門科目の単位として認定されます。現地では、研修先の大学の教員による言語・文化の授業を受けるとともに、研修先大学の学生たちとの交流活動もあります。さまざまな名所や旧跡を訪れる機会も豊富にあり、歴史や文化、生活などを実感することができて、楽しみながら視野が広がります。

※3領域共通科目です。

Pick up!

英語コミュニケーションのスキルアップ

英語コミュニケーション

准教授 コットン ランダル

外国語での自然な会話を身につけるためには、話す練習が必要不可欠であることは言うまでもありません。“Practice makes perfect”（継続は力なり）です。それに加えて、日本人と英語話者のコミュニケーションスタイルの違いを理解し、英語での会話をスムーズにする知識や表現方法を身につけることも重要です。多くの練習と身につけた知識を武器に、自分の経験や考えを自由に英語で発信できるスキルの習得を目指します。

Pick up!

楽しく韓国語を身につける

初級韓国語

准教授 孫 ミギョン

韓国語の入門クラスとして韓国語の文字であるハングルに慣れながら、ことばの基礎を学ぶ授業です。授業では、韓国語を口頭で言えるように練習します。また、日本語の語順で単語を並べて短文が作れるところまで進みます。この授業を通じて「話す・聞く・書く・読む」のスキルをバランスよく伸ばすことを目指しています。

Pick up!

「中国式」考え方ってなに？

中国文化論

専任講師 王 張璋

日本と中国は“一衣帯水”という言葉があるように、非常に身近な存在です。また、国は家と違って引越しができない、隣国であるゆえに良好な関係を築かなければなりません。しかし、両国の制度や価値観が異なっており、文化も似て非なるものといえるでしょう。そのため、中国という存在がどうしても理解しにくいと感じていませんか。本授業は中国人交換留学生が履修しており、市立岐阜商業高校との高大連携授業でもあります。学生同士が交流しながら、中国のいろんな文化を通して、現代中国人の価値観がどのように形成されたかを一緒に考えます。

【 TOEIC 】

外国語の運用能力向上を目標にして、検定試験の補助・対策に力を入れています。英語に関しては、TOEICスコア530点以上の取得を目指しています。年に4～5回、学内でも受験することができます。700点以上のスコアを獲得する学生も毎年複数います。普段の授業で、ネイティブスピーカーの本学教員による指導を受けられるため、自然に実力がつき、もともと英語が得意でなくても、英語力を大きく伸ばすことができます。

※すべての領域で取得が可能です。

【 中国語検定 】

【 漢語水平考試 (HSK) 】

【 ハングル能力検定試験 】

【 韓国語能力検定 (TOPIK) 】

授業で中国語、韓国語を学びながら、実践能力を磨く学生が大勢います。2年間の中国語の学びで自然に中国語検定4級レベルの能力が備わりますが、さらにネイティブスピーカーの本学教員による対策講座も実施し、さらに上の級の検定試験合格へと導きます。韓国語についても韓国語の授業の学びに加え、ネイティブスピーカーの本学教員による熱心な指導によって検定試験合格をサポートしています。

学生の自らの学ぶ意欲+充実したサポート体制により、留学経験なしでHSK5級だけでなく、HSK6級(最高級)に合格する学生もいれば、韓国語能力検定の5級以上に合格し、韓国政府からの奨学金(日本全国で5人選抜)をもらい韓国の大学に進学した学生もいます。

※すべての領域で取得が可能です。



海外でも国内でも、異文化交流しながら共に成長しよう

【 交換留学制度 】

韓国の威徳大学(慶州市)、中国の大連大学(遼寧省大連市)と交換留学制度を設けています。本学から各大学へ毎年2～3名学生を派遣します。相手大学からも留学生が派遣されて、本学学生と一緒に学びます。日本人学生も、日本に居ながら現地で交流する気分で大変良い刺激を受けています。交換留学から帰国した学生は、卒業後、日本の4年制大学への編入学や、中国語圏・韓国の大学等への進学を果たしています。



大連大学

卒業後は海外へ羽ばたく道も

【 海外大学への推薦編入制度 】

卒業後の進路選択のひとつに、台湾の長榮大学と中国の大連大学への推薦編入制度(2年次編入)があります。さらに、2024年6月から新たに韓国の祥明大学への推薦編入学制度ができました(3年次編入)。国際コミュニケーション学科での2年間の学びの成果を、海外での新たな学生生活につなげ、国際人として羽ばたいてみませんか？

近年の編入実績：長榮大学2024年2名、2023年3名、2021年2名。大連大学2024年1名。

現代社会領域

文化交流領域

現代社会の課題に挑む！

現代社会領域では、国際社会や地域社会のさまざまな課題に取り組むための知識や課題解決のための方法を学びます。そのために、領域共通科目では、「グローバル化論」、「サステナブル社会論」、「多文化共生社会論」などを通して、グローバルな視点を養いつつ、国際社会や地域社会の課題について学び、持続可能な社会について探求します。さまざまな文化的背景を持つ人々と円滑にコミュニケーションをとるための語学科目や、高度情報化社会に対応するための「情報・統計処理」を学ぶこともできます。

専門教育科目では、「西洋近現代史」、「国際協力論」、「地域振興論」、「現代企業事情」など、国際社会や地域社会の具体的な課題について、より専門的に学びます。さらに、領域共通科目の「海外言語・文化演習」や「産業・地域振興人材研修」に参加し、学んだことを実践することができます。また、「地域実践演習」を通して、地域社会の課題を探り、解決方法について探求していきます。



Pick up!

「いま・われわれ」が
どこにいるのかを確認する

西洋近現代史

准教授 藤田 怜史

この講義は、現代社会の起点となる「近代」の特徴や成り立ちについて歴史的に学びます。現在のわれわれが生きる社会の基本的な原則（個人の自由と平等など）は近代、特に「西洋近代」の時代に形成されたものでした。したがって「近代」とは何かを学ぶことは、今のわれわれの立ち位置を確認し、これから社会がどのような方向に向かっていくかを考えるために必要なものです。

充実の実践的カリキュラム

【情報処理関連資格】

情報処理関連の検定試験のサポートも行っています。情報社会の中で生きていくために必要なコンピュータについての実用的な能力を身につけるべく、国家資格であるITパスポートや、日本情報処理技術検定協会の日本語ワープロ検定試験、および情報処理技能検定試験(表計算)の取得を目指すことができます。身につけた情報処理技能は、勉学や卒業研究、就職活動などに活かしています。

※すべての領域で取得が可能です。

多様な価値観を尊重する心と コミュニケーション能力を培う

現代は、世界各地との交流がますます盛んであり、日本の中でも国際化が進んでいる時代です。そのため、私たちには、さまざまな文化を背景にもつ人々と互いに尊重し合い、協力し合って生きる姿勢が求められます。

文化交流領域では、欧米やアジアの人々が担う文化を中心に学び、多様な価値観を尊重する視野を培います。さまざまな文化的背景をもつ人々とのコミュニケーションの場で、また地域の多文化共生のために積極的な役割を果たすことのできる人材を目指します。

文化交流領域の専門教育科目には、欧米やアジアの文化について学ぶ科目、文化の結晶としての文学作品を講読する科目、多文化共生について学ぶ科目があります。日本在住の外国人支援に役立つ日本語表現や日本語教授のための基礎理論を学ぶ科目もあります。



Pick up!

日中の古典文学作品の比較から、
表現の背景や文化の特徴を知る

比較文化論

教授 村中 菜摘

この授業では、鎌倉時代に書かれた中国文学の翻訳物語集『唐物語』を読み解きます。中国の古典文学作品に登場する人物が日本の物語に翻訳された時、描かれ方にどのような変化が起こるのかを知り、その背景や理由を探ります。古典の比較を通して「与えられた情報とどのように向き合うべきか」という現代的な気づきにも立ち戻る、そんな授業を目指します。

2年間+αの学びの選択も可能

【留学・ワーキングホリデー】

1年生から2年生に進級する際に1年間休学し、自分で選んだ海外の大学や語学学校へ留学したり、ワーキングホリデーに参加したりする学生も近年増えています。2年間の学びに自主的に+αの体験を加えることができる点も、短期大学ならではの魅力のひとつと言えるでしょう。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜学入門 ●生活と経済 ●スポーツ & エクササイズ ●情報リテラシー ●データサイエンス概論 ●英語Ⅰ ●教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●課題創造演習 ●生活と福祉 ●ジェンダー論 ●健康とスポーツ ●英語Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●心理学 ●英語Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活と化学 ●英語Ⅳ 	
	●他学科専門科目				
専門教育科目	領域共通	<ul style="list-style-type: none"> ●日本文化論 ●英語コミュニケーションⅠ ●ベーシックライティング ●ベーシックリーディング ●検定英語演習Ⅰ ●日本語表現法Ⅰ ●初級中国語Ⅰ ●初級韓国語Ⅰ ●グローバルイゼーション論 ●中国文化論 ●韓国文化論 ●英語圏文化・社会 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語コミュニケーションⅡ ●日本語表現法Ⅱ ●初級中国語Ⅱ ●初級韓国語Ⅱ ●情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> ●検定英語演習Ⅱ 	
		<ul style="list-style-type: none"> ●海外言語・文化演習 (英語圏) ●海外言語・文化演習 (中国語圏) ●海外言語・文化演習 (韓国) ●産業・地域振興人材研修 			
			●地域実践演習		
	現代社会領域	<ul style="list-style-type: none"> ●西洋近現代史 ●サステナブル社会論 ●観光概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●現代アメリカ政治・経済 ●地域振興論 ●現代企業事情 ●ホテル論 	<ul style="list-style-type: none"> ●国際協力論 ●地域研究概論 ●現代中国論 ●現代韓国論 	
文化交流領域	<ul style="list-style-type: none"> ●日本語教授基礎理論 ●日本文学概論 ●アジア文化論 ●英米文学概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●「やさしい日本語」作文 ●比較文化論 ●西洋文化 ●多文化共生社会論 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本の文学講読 ●英米文学講読 ●文化交流論 		
外国語領域	<ul style="list-style-type: none"> ●English Conversation ●パラグラフライティング ●インテンシブリーディング ●メディアイングリッシュⅠ ●英語のしくみⅠ ●中国語 (文法・読解) ●韓国語 (文法・読解) 	<ul style="list-style-type: none"> ●English Discussion ●エッセイライティング ●アドバンストリーディング ●メディアイングリッシュⅡ ●英語のしくみⅡ ●中国語 (会話) ●韓国語 (会話) ●中国系特論Ⅰ ●韓国系特論Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ●English Presentation ●メディアイングリッシュⅢ ●観光英語 ●観光中国語 ●観光韓国語 ●中国系特論Ⅱ ●韓国系特論Ⅱ 		

※開講科目・開講時期については変更がありうる

中津川プロジェクト —地域貢献活動—

3か国語が学べる国際コミュニケーション学科では、岐阜県中津川市の観光名所である馬籠宿を盛り上げる地域貢献活動を企画し、全学からボランティアを募り、実施しています。

馬籠宿は中山道の宿場町として栄え、今も江戸時代の面影を残す観光地です。外国人観光客に人気ですが、その魅力をもっと外国人に知ってもらうため、ボランティア学生たちはガイドブックでは紹介されていない観光資源を自分たちの目で発見し、歴史と文化にまつわる独自のクイズを英語で作成して、馬籠宿を訪れた外国人に英語ガイドを実施しました。



英語ガイド活動の他、馬籠宿PR動画を中国語・韓国語・英語の3か国語で作成する活動も行いました。

岐女短での成長と 未来への自信

1年生 | 大石 ことみ
英語領域
静岡県立磐田北高等学校出身

岐女短に入学をして半年がたち、大学生活にも慣れてきました。今はこの学科での日々の学びや経験が自分を大きく成長させてくれていると実感しています。入学当時は、自分の進路に迷いがあり、将来に対してははっきりとした目標が定まっていませんでした。しかし、岐女短での学びを通じて、自分の進むべき道が少しずつ明確になり、自信をもって行動できるようになりました。

国際コミュニケーション学科では、英語を中心とした言語学習はもちろん、異文化理解や日本文化についても幅広く学べるカリキュラムが用意されています。特に印象に残っているのは、「日本文化論」という授業です。この授業では、日本人の精神性や文化的価値観について学びました。例えば、「もののあはれ」や「粋」といった、日本特有の感性や美意識が、日常生活の中でどのように人々の行動や考え方に影響を与えているかを知り、深く考える機会を得ました。この授業を通して、私は自分の文化に対する理解を深めると同時に、異文化との比較の中で新たな視点を持つことができました。

特に力を入れている授業に「英語コミュニケーション」があります。この授業ではネイティブスピーカーの先生が、生きた英語を教えてくださいます。ネイティブの方の話し方やコミュニケーションをスムーズに行う方法などをとても丁寧に説明してくださり、複雑なトピックも理解しやすくなります。また、英語で会話をする機会が多く、日常的话题について学ぶため、楽しみながらコミュニケーション力を向上させることができます。将来的には、英語圏の語学学校に留学をし、より身近に英語に触れながら、学んでいきたいと考えています。日本では経験のできない、英語に囲まれた生活ができることを楽しみにして、今後は英語力の向上に励んでいきたいです。

岐女短の魅力は、学びの場としての充実度だけでなく、温かくサポートしてくれる環境にもあります。先生方は親身になって相談に乗ってくださり、進路についてのアドバイスや学習サポートも手厚いです。また、友人たちとも切磋琢磨しながら、ともに成長していける雰囲気があり、学業だけでなく人間関係も充実したものになっています。残りの1年もさらに充実した学校生活を送りたいと考えています。

ら、ともに成長していける雰囲気があり、学業だけでなく人間関係も充実したものになっています。残りの1年もさらに充実した学校生活を送りたいと考えています。

2024年度 国際コミュニケーション学科1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	情報リテラシー			検定英語演習Ⅰ	
2限	初級中国語Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	国際コミュニケーション概論	英語Ⅰ
3限	グローバル化ゼーション論	日本語表現法Ⅰ	スポーツ&エクササイズ	日本文化論	
4限		教養演習			
5限		岐阜学入門			

楽しい仲間と充実した2年間

2年生 | 林 野々花
現代社会領域
本巣松陽高等学校出身

岐女短に入学してから瞬く間に時は過ぎ、学生生活も残すところあと数ヶ月となりました。入学する前は、2年間という短い時間でどれほど充実した学びが得られ、また楽しい学生生活が送れるだろうかと不安でしたが、今となっては杞憂であったと感じます。

私は国内外の現代社会を取り巻く現状や文化に興味があったため、現代社会領域に所属しながら、文化交流領域の講義も取り、非常に充実した学びを得ることができました。他にも、選択授業の中国語は学んでいくうちに興味が湧き、1年生の末には中国語検定を受験するに至ったので、自身の選択肢を広げるともよききっかけになったと感じます。岐女短の先生方はどなたも親切で、親身になって私たち学生に寄り添った授業やアドバイスをしてくださいますし、進路の面では1年生の頃から就職支援ガイダンスや編入学講座が開講されており、キャリア支援室も利用できるので1人で悩むことなく、安心して次の進路へ進むことができます。また、女子校ということもあり、学内はどのような雰囲気なのだろうと初めは不安でしたが、皆んな本当に素直で優しく、楽しい仲間ばかりです。友達とは放課後にご飯に行くこともあり、今度はバーベキューに行く予定です。卒業旅行も考えていて、とても素敵な仲間にも恵まれたと感じています。

私は岐女短で、本当に楽しく充実した学生生活を送ることができました。大学生になって自由度が増した分、自身で選択、決断をしなければいけないことも増えましたが、その中でいかに充実した経験、学び、遊びができるかを考えて行動してきたので、非常に充実した2年間にできましたし、それを誇りに思います。ぜひ皆さんにも岐女短で素敵で充実した2年間を過ごして欲しいと思います。きっと素敵な仲間、学び、経験が待っていますよ！

2024年度 国際コミュニケーション学科2年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限			ゼミナール	メディアイングリッシュⅢ	
2限	現代中国論		観光英語	日本文学概論	英語表象文化
3限	地域研究概論			観光中国語	ホテル論
4限	文化交流論				英米文学

就職

ANA中部空港株式会社

岐女短で夢を叶えませんか？

黒田 紗己 | 英語英文学科 2024年3月卒業

私は現在、ANA中部空港株式会社でグランドスタッフとして働いています。幼い頃からの夢であり、憧れであったグランドスタッフの仕事に就くことができたのは、岐阜市立女子短期大学で学んだ2年間のおかげだと感じています。岐女短では実用的且つ実践的な英語を学ぶことができました。その強みはすぐに実感することができ、就職活動や職場において将来のありたい姿を描く際に活かすことができました。

岐女短では、英語4技能だけではなく、英語学や英米文学などの文化について複合的に学びグローバルな視野を広げることができました。その中でも特に興味を持った戦後の日米関係についてゼミナールで研究しました。そこでは英語系の講義だけではなく情報処理の授業もあり、その講義で学んだ表計算やPCスキルは就職してからとても役立っています。講義の内容や質問など気軽に相談しやすく、仲間と楽しく学ぶことができました。

現在は、グランドスタッフとして主にANA国内線や提携航空会社の搭乗

手続き、搭乗口からの機内への搭乗案内などを担当しています。国内線といっても、様々な国籍のお客様と携わる機会があり、日常的に英語を使用してお客様一人ひとりに寄り添ったサービスを提供しています。岐女短で学んだ英語力をベースに更なる接遇の向上に努めていきたいと思っています。

私は卒業後、4年生大学への編入を希望しておりましたが、2年次の4月に就職へと切り替えました。当初、就職活動にとっても不安がありましたが、進路支援担当の方や先生方が親身に相談に乗ってくださり、履歴書の書き方や添削、採用面接の練習も積極的に指導して下さいました。そのおかげで無事に希望する企業から内定をいただくことができました。

岐女短での2年間は沢山の思い出に溢れていました。一緒に学んだ友人や、寄り添い、時には厳しく指導して下さった先生方に出会えたからだと思います。受験生の皆さんが、自身の夢の実現に向け、充実した大学生活を送れることを願っています。

進学

岐阜大学 地域科学部

岐女短で夢に近づく一歩を

大湯 南津美 | 英語英文学科 2024年3月卒業

私は高校時代の学習を通じて、英語に強く興味を持ち岐女短への進学を決めました。

北海道出身の私は、親しい友人たちや家族の支えがない中で一人暮らしにとっても不安を感じていましたが、そんな不安が嘘の様に楽しい学校生活を送ることができました。

自身の学校生活を振り返って感じた岐女短の最大の魅力は、先生方との距離の近さです。少人数制授業のおかげで生徒が発言しやすく、講義中でも分からないことがあれば、その場で先生方に助けを求めることができます。また、興味を持ったことがあれば、授業後でも時間をとってくれる優しい先生方ばかりです。私が編入学を決めたきっかけの1つも、先生方との交流を通じて得た様々なジャンルの知識をより深く専門的に学びたいと思ったことにあります。

編入学試験対策でも、英語や小論文の過去問題の添削・採点や大学

の情報収集、面接練習などで多くの先生方の力を借りることができました。1人では何かと難しい試験勉強ですが、同じく編入学を志望する友人たちとお互い刺激し合いながら日々行っていた試験勉強は今となっては大切な思い出です。

私は現在、岐阜大学地域科学部に所属し、地域の発展を支えるリーダーになるため、文化や歴史、ジェンダーなどの教養科目だけでなく、町づくりや企業について研究する実践的な科目や自身がずっと学びたかった言語学を学んでいます。卒業論文の作成準備や課題に追われ大変なことも多いですが、毎日新しい発見ができ楽しいです。

まだ、将来について決めていない方も多いと思いますが、優しい先生方と友人たちに囲まれた岐女短なら、自身のやりたいことを見つけ、実現するための一歩を進めると 생각합니다。みなさんの2年間が充実したものであることを心より願っています。

国際コミュニケーション学科へようこそ！

Message

皆さんは英語や欧米の文化に関心がありますか。それとも中国語や韓国語、アジアの文化、日本語や日本文化に関心がありますか。もしかしたら国際社会や皆さんが暮らす地域社会の課題と解決について学びたいと思っている人もいるかもしれませんね。

そのような皆さんを国際コミュニケーション学科では待っています。学科の特徴を少しだけ紹介します。

①教室で学ぶ以外に、語学とフィールドワークやICT教育との連携による実践教育も行っています。令和6年度には学生たちが岐阜県中津川市の馬籠宿でフィールドワークを行い、英語を使って外国人観光客に如何に効果的に観光PRを行うかを調べました。

②4年制大学に劣らない語学能力を獲得する教育を実施しています。留学しなくても漢語水平考試 (HSK) や韓国語能力試験 (TOPIK) の5

級、6級に合格する学生もいます。

③中国や韓国の大学との交換留学制度や中国、台湾、韓国の大学への推薦編入学制度があり、4年制大学と遜色のない学習環境を整備しています。

④在学中に、あるいは4年制大学への編入学や海外の大学への留学を通じて修得した技能を活かして、航空会社やホテル、外国企業と提携する地元企業、市役所や県庁等で活躍している卒業生がいます。

教授 川上 新二

博士(仏教学)
韓国の民俗宗教を研究しています。編訳書に『韓国文化シンボル事典』(平凡社)があります。

【担当科目】アジア文化論、韓国文化論、地域研究概論、比較宗教学、文化交流論、韓国語(文法・読解)、韓国語(会話)

教員紹介

教授 村中 菜摘
(学科長)

教授 大澤 聡子

教授 川上 新二

准教授 コットン ランドル

准教授 佐竹 直喜

准教授 孫 ミギョン

准教授 藤田 怜史

専任講師 王 張璋

専任講師 長谷川 旭

助手 川合 真由美

健康栄養学科



食べることは生きることにつながる。

超高齢社会、生活習慣病、食育、

「食べること」を「健康」につなげることで社会に貢献できる。

食を通して健康と幸せを作りたい。



健康栄養学科の教育目標は、

「健康の保持増進に役立つ幅広い視野と科学性に富む人材育成」です。

授業では、栄養や食生活の面から健康について学ぶばかりでなく、

人体の構造と機能、食品と衛生、各種疾患の予防や食事療法、

栄養の指導、給食の運営まで幅広く重要な分野を学びます。

また、高度な専門知識・技能のほか、協調性やコミュニケーション力など、

実験、実習、地域実践演習（卒業研究）を通して能力の向上をはかっています。

本学科では、2年間という短期間で、効率よく学べる環境を整え、きめ細かく指導しています。

本学科で学び、「食と健康」の専門知識と技術を身につけた食の専門家としての「栄養士」は、

病院や社会福祉施設、食品会社など、さまざまな場面で活躍しています。

Department of Health and Nutrition



実績ある教育で養う基礎学力 社会に貢献できる「食」と「健康」の専門家を養成

わが国では、がん、心臓疾患、脳血管障害、糖尿病、肥満、高血圧症、脂質異常症、動脈硬化症などの生活習慣病にかかる人が増え、予備軍も増加しています。その背景には、食生活の乱れや食に関する知識不足などがあることはよく知られています。なぜこのような状況になってしまったのでしょうか。私たち人間には、好き嫌いがあり、栄養のバランスを考えて食事をするのは難しく、好きなものを好きなだけ食べてしまう傾向があることが原因ではないでしょうか。

健康を支える基本的で重要なもののひとつが「食生活」です。健康な身体を維持するために1日に必要となるそれぞれの栄養素の摂取量は決まっています。健康栄養学科では、栄養素をバランスよく摂取するための知識や技術を学ぶことができます。

本学科では、栄養学を学ぶ基礎となる科目（食品学、食品機能学、食品衛生学、調理学、基礎栄養学、解剖生理学、生化学など）、栄養士・管理栄養士業務に必要な科目（給食管理、栄養指導論、臨床栄養学、ライフステージ栄養学、情報・統計処理など）といった幅広いカリキュラムを提供しています。

これらの知識・技術を駆使し、食生活の面から一人ひとりの健康維持に尽力し、生活習慣病を防ぐ予防医学にも通じる大切な役割を果たすのが「栄養士」です。豊かな時代でありながら健康に不安を感じる人が数千万人もいる現在、栄養士の果たす役割は非常に重要であり、やりがいのある仕事と言えます。

「食」のスペシャリストへ

卒業と同時に取得

【栄養士】

本学では1年生後期から、医療・福祉領域と食環境領域の2領域に分かれて修学します。どちらの領域でも本学所定科目の単位を取得すれば、卒業と同時に栄養士免許を取得できます。

栄養士が活躍できるフィールドはたくさんあり、それぞれ仕事の内容が異なります。1年生前期から、病院や福祉施設などで活躍している現役栄養士や食品会社の方を講師に迎え、栄養士の多彩な仕事について学ぶことができ、領域選択の指針となるカリキュラムを設定しています。

卒業後に目指す国家試験

【管理栄養士】

管理栄養士になるためには「管理栄養士国家試験受験資格」を取得し、管理栄養士国家試験に合格しなければなりません。「管理栄養士国家試験受験資格」を得るには、①栄養士免許取得後、栄養士として3年間の実務経験を積むこと（最短で卒業4年間）、②厚生労働省指定の管理栄養士養成施設（大学・専門学校）へ編入学することなどがあります。

本学では、リカレント教育の一環として管理栄養士国家試験の受験を予定されている卒業生等をサポートしています。第38回管理栄養士国家試験（2024年）では本学科の卒業生10名が合格しています。

交流を通して学びを深める

【他大学との連携】

他大学との様々な交流活動を通して、人々の健康の保持増進に役立つ栄養士を目指し、実践力を身につけていきます。例えば、岐阜県内の医療系大学、短期大学、専門学校との多職種メディカルケアチーム医療教育は、医療現場での栄養管理の必要性や栄養士の役割を確認するとともに、他の専門分野の学生との交流を通して、多職種の視点や、患者とのかかわり方を学ぶ機会としています。また、岐阜大学応用生物科学部との連携教育では、牛舎や鶏舎で家畜の飼育方法や衛生管理について実際に学び、食品の衛生管理の知識を深めています。

医療・福祉領域

食環境領域

医療・福祉分野で必要な知識を学ぶ

私たちの身体は加齢に伴って変化していき、必然的に身体機能や栄養状態が変わっていきます。本領域では、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの変化について、より深く学び、栄養指導をするうえで必要となる基本的な保健の知識を修得し、ライフステージに応じた食事指導や食育などが行える力を身につけます。また、病気の原因やメカニズムについて学ぶこともでき、病院・保育園・社会福祉施設などにおいて、栄養改善、疾病の治療に貢献できる知識を得ることができます。

Pick up!



人体の機能や運動のしくみを主体的に理解する

解剖生理学実験

人体の構造や機能についての理解を深めます。複数の人体模型を使用して、各臓器の役割や、つながりを立体的に把握します。さらに顕微鏡で、切片の観察をすることにより、臓器ごとの特徴を理解します。

また、軽い運動による、心臓や肺の反応を測定して、運動時に人体で生じていることを自身で確認し、運動と身体反応の関係について、科学的な理解を深めます。

健康と食をつなぐ食品を幅広く学ぶ

「人生100年時代」を迎えようとしている今、日常生活を制限されずに健康に過ごせる期間である「健康寿命」の延伸が社会課題となっています。この課題を解決するうえで、食は最も重要な要素の一つです。本領域では、健康と食をつなぐ食品について幅広く学び、多彩な地域活動を通して実践力を培い、健康長寿社会の実現に貢献できる知識を得ることができます。また、食に関する研究開発・品質管理分野などにおいて、活躍できる力を身につけます。

Pick up!



加工食品づくりに挑戦!

食品加工学実習

ヨーグルトや味噌、うどんやパンなど私たちの周りには、たくさんの加工食品があります。加工食品の製造や

長期保存の方法について学ぶ授業が食品加工学です。実習では、自分達で缶詰やキムチなどを作り、材料の効果や添加物の必要性の有無、例えば木綿豆腐と絹ごし豆腐など加工食品の種類による違い、容器包装の特徴についても考えます。実習を通して食品加工の利点と問題点を考えてみましょう。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●岐阜学入門 ●生活と経済 ●健康とスポーツ ●情報リテラシー ●データサイエンス概論 ●英語Ⅰ ●教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●課題創造演習 ●生活と福祉 ●ジェンダー論 ●スポーツ&エクササイズ ●英語Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●心理学 ●英語Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活と化学 ●英語Ⅳ 	
	●他学科専門科目				
専門教育科目	社会生活と健康		<ul style="list-style-type: none"> ●情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> ●公衆衛生学 ●メンタルヘルス (医療・福祉領域) 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉概論
	人体の構造と機能		<ul style="list-style-type: none"> ●解剖生理学 ●生化学 ●身体運動科学 	<ul style="list-style-type: none"> ●女性の健康科学 ●病理学 (医療・福祉領域) ●生化学実験 	<ul style="list-style-type: none"> ●解剖生理学実験 (医療・福祉領域)
	食品と衛生	<ul style="list-style-type: none"> ●食品学 ●食品学実験 	<ul style="list-style-type: none"> ●食品衛生学 	<ul style="list-style-type: none"> ●食品品質管理論 (食環境領域) ●食品流通論 (食環境領域) 	<ul style="list-style-type: none"> ●食品加工学 (食環境領域) ●食品機能学 ●食品加工学実習 (食環境領域) ●食品衛生学実験
	栄養と健康	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎栄養学 ●栄養学実験 ●ライフステージ栄養学Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフステージ栄養学実習 ●臨床栄養学 	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養管理論 ●臨床栄養学実習 	<ul style="list-style-type: none"> ●ライフステージ栄養学Ⅱ (医療・福祉領域) ●栄養管理実習
	栄養の指導	<ul style="list-style-type: none"> ●地域食文化論 	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養指導論 	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養指導論実習 	<ul style="list-style-type: none"> ●公衆栄養学概論 ●栄養士実習
	給食の運営	<ul style="list-style-type: none"> ●調理学 ●調理学実習 ●給食管理 	<ul style="list-style-type: none"> ●給食管理実習Ⅰ 	<ul style="list-style-type: none"> ●給食管理実習Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●給食管理実習Ⅲ (校外実習)
●地域実践演習 (卒業研究)					

※新カリキュラム申請中のため、科目名および開講年度が変更する場合があります

「食」について学び 日々、成長しています

1年生 | 加藤 千渚
食環境領域
岐阜県立加茂農林高校出身

私は、食べることで作るのが好きで、幼い頃から「食」に関わる仕事に就きたいと考えていました。高校も「食」について学べる学科のあるところに通い、より学びを深めたいと思い、健康栄養学科に入学することを決めました。

健康栄養学科は少人数制であるため、先生方に分からないことを聞きやすく学びやすい環境だということが魅力だと感じます。学科内でもクラスが2つに分けられ、実験・実習を行います。同じ班の仲間と協力し、楽しみながら学ぶことが出来るため、成長も感じられます。また、1年生後期からは、「医療・福祉領域」、「食環境領域」の2つから選択し、より興味のある領域で学ぶことが出来ます。選択するのは1年生の後期なので、入学し学んでいく中で、どちらの領域に進むかを決められます。そのため、将来やりたいことが詳しく決まっていなくても学んでいくうちにやりたいことが見つけられると思います。

2年間で栄養士の資格を取得し、早く社会に出て貢献することが出来るため、学生生活は忙しく、大変だと感じることもあります。実験・実習のレポート作成や、課題提出、テスト勉強など栄養士の資格を取得するためにしなければならないことがたくさんあります。しかし、自分で取り組む力や予定を把握しながら行動する力が身につきます。もし分からないことや困ったことがあっても仲間たちと助け合ったり、先生方に助けてもらったりして、充実した学生生活を送ることが出来ると思います。

健康栄養学科に入学して半年経ちましたが、とても濃い毎日を過ごしています。2年間はあっという間です。楽しい仲間たちと出会えて、「食」について学ぶことが出来て、成長することが出来ます。皆さんも岐女短で充実した2年間で過ごしましょう。

短大の2年間は 私の宝物です

2年生 | 若林 木乃葉
医療・福祉領域
福島県立会津高校出身

食べ物には多くの栄養素が含まれており、体に良いものもあれば、悪影響を及ぼすとされるものもあります。それぞれ良い面や悪い面があって、食べ方次第で自分の体に変化するというメカニズムに面白さを覚え、栄養学の知識を身につけ、自分の体に悩みを持つ人々を救いたいと思い健康栄養学科への進学を決意しました。

本学では、地域の特性を活かしながら、講義や実験、実習を通して「食」について学んでいます。1年生の前期から、実験や実習が始まりますが、実際に体や頭を使いながら学ぶことで、知識の吸収をより早めることができます。私は、高校で文系を選択しており、理系分野である化学の授業についていけない不安でしたが、基礎からゆっくり学ぶことができたので焦る必要はありませんでした。また、本学は2クラス制で少人数教育をとっているため、クラスのみならずすぐに仲良くなることができました。実験、実習ではチームで協力して行う為、友達との絆も深まりました。

さらに、先生方が一人ひとりと向き合って指導して下さる為、わからないことがあっても即座に解決することができます。進路指導においても、面談を繰り返すことで自分の進路を見つけることができました。

私自身、岐阜県出身ではないので、新しい土地でうまくやっていたり不安でしたが、同じ栄養士を目指す仲間たちと楽しい時間を過ごし、支え合いながら大学生活を送ることができています。

綺麗な校舎で、真摯に向き合って下さる熱心な先生方と楽しい仲間達と共に、本学で栄養士を目指してみませんか。2年間はとてもあっという間ですが、確実に栄養士としてのスキルを身につけることができます。岐阜市立女子短期大学で過ごした2年間は、私の宝物です。入学を待っています。

2024年度 健康栄養学科1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	情報・統計処理	生活と福祉			
2限	スポーツ&エクササイズ	英語Ⅱ	給食管理実習Ⅰ	ライフステージ栄養学実習	栄養指導論
3限	食品機能学	臨床栄養学		食品衛生学	解剖生理学
4限	食品加工学	地域食文化論		生化学	

2024年度 健康栄養学科2年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限					
2限	地域実践演習/ 栄養士実習		身体運動科学		
3限		栄養管理実習/ (食品衛生学実験)	地域実践演習	運動科学実験/ 地域実践演習	食品衛生学実験/ 地域実践演習
4限	病理学			社会福祉概論	

就職

株式会社デリカサイト

とことん追求し、深く学んだことが私の財産

谷崎 りりな | 健康栄養学科 2024年3月卒業

私は、中学生の時に見た、命が食べ物になるまでのドキュメンタリー番組をきっかけに、動物の命を無駄にたくないと思うようになりました。そして、将来は人に喜ばれ、命を無駄にしない食品を提供したいと考えるようになりました。そのため、食や栄養の知識を身につけられるこの大学に進学しました。

大学では、食に関する多様な知識やスキルを身につけることができました。例えば、調理学実習では食材の扱い方や調理の基本を学びました。また、食品衛生学では食品の安全性に関する知識について理解を深め、給食管理実習や校外実習では、大量調理衛生管理マニュアルに沿った衛生管理を実践することができました。さらに卒業研究では、学生や地域の方々に野菜の摂取向上を促すための調査研究を行いました。地域の

食品加工工場への見学や、地域コミュニティでの食育実践活動など、自分の学びたい分野について、とことん追求することができました。

現在は、惣菜店で弁当や惣菜を製造し、お客様に提供しています。大学で学んだ調理の基本や衛生管理の知識などを活かしながら、安心しておいしい食品を提供するという仕事に携わることができて、大変やりがいを感じています。お客様の「おいしかった」、「ありがとう」という声を直接聞くことができたときに、この職に就くことができて良かったと感じます。

最後に、大学生活で身につけた知識や経験は自分にとって財産となり、必ずどこかで活かす機会があると思います。短い大学生活ですが、この大学に進学して良かったと思えるよう、楽しく充実した日々を過ごしてください。

進学

東京家政大学

夢への道を切り開いた2年間

宮崎 陽愛 | 健康栄養学科 2024年3月卒業

私は管理栄養士を目指し、将来的に4年制大学への3年次編入を視野に入れて岐女短に入学しました。岐女短では2年間という限られた時間の中で、基礎から応用までしっかり学べる環境が整っており、入学当初から「編入学」という目標を意識しながら学生生活を送りました。

卒業研究では、アレルギー対応のレシピ開発に取り組みました。このテーマは、自分自身が興味を持つ分野であり、管理栄養士として多様な食事ニーズに応える力を養うきっかけとなりました。また、岐女短は地域との結びつきが強く、学内外での学びを深める機会が豊富にあります。その中で、私は「養老サイダープリン」の開発に携わりました。この経験を通じて、商品開発の面白さを知り、管理栄養士の枠を超えた新たな挑戦に興味を持つようになりました。

岐女短の魅力は、教員との距離が近く、進路や学業の相談を気軽にできることです。私は編入学試験に向けて、試験対策用の問題を作っていたり、面接練習を行っていただいたり、手厚いサポートを受けま

した。このようなきめ細やかな指導のおかげで、自信を持って試験に臨むことができ、無事に目標を達成することができました。

また、学生生活も充実していました。空き時間には図書館で学びに集中し、休み時間には友人たちと楽しい時間を過ごすことができました。少数制の授業では、学生同士の交流が盛んで、授業で分からないことをお互いに教え合ったり、気軽に先生に質問したりできました。このような温かい環境が、自分のペースで学びを深められた理由だったと思います。

岐女短での2年間は、私にとって目標に向かって努力し続けた期間でした。この経験があったからこそ、現在も自信を持って学びを続けることができている。岐女短での日々は、私に夢を叶えるための力と、前に進む勇気を与えてくれました。

岐女短で学ぶ皆さんにも、自分の目標に向かって力強く進んでほしいと思います。この場所での学びや出会いが、きっと未来への大きな一歩になるはずです。

ようこそ!健康栄養学科へ

Message

健康栄養学科は「食と健康」を通して社会に貢献できる人材を育成します。昭和25年から栄養士法に規定する栄養士養成施設として指定されて以来、生活科、食物栄養学科と学科の名称を変更しながら長年一貫して優秀な栄養士を輩出してきました。健康栄養学科では、これまでの実績を受け継ぎ、さらに医療・福祉領域と食環境領域に特化して学べるカリキュラムを用意しました。あなたも栄養士の資格取得を目指して、食べることを健康につなげる力を身につけませんか?

栄養士は都道府県知事が認定する専門職で、給食の栄養管理と栄養指導を担当します。乳幼児期から高齢期まであらゆるライフステージで、個人や集団に食事や栄養についてアドバイスする、献立を立てて食事を提供する、健康をサポートすることで人々を笑顔にできる食と栄養の専門職です。

健康栄養学科では、1年生後期から医療・福祉領

域と食環境領域で専門性を磨くことにより、病院、保育園、高齢者施設、食品会社など多彩な分野の企業や行政機関で活躍できる力を養います。また、岐阜地域の食材を活かした商品提案など、地域の方々とコラボしながら実践力も養います。あなたの夢の実現に教職員は最大限サポートします。

志を同じくする仲間と共に、幸せな健康長寿社会の実現のため栄養のプロになる夢を私達と一緒に実現しましょう。

教授 道家 晶子

農学博士、管理栄養士
食物アレルギー、ビタミンB6と免疫、食品とアポトーシスの研究を通して食品の機能を活かす食生活の提言を行っています。

【担当科目】食品学、食品学実験、食品加工学、食品加工学実習、食品機能学、栄養学実験、地域実践演習(卒業研究)

教員紹介

教授 (学科長) 道家 晶子

教授 小野 廣紀

准教授 佐野 真也

准教授 長屋 郁子

専任講師 佐喜真 未帆

専任講師 松浦 康之

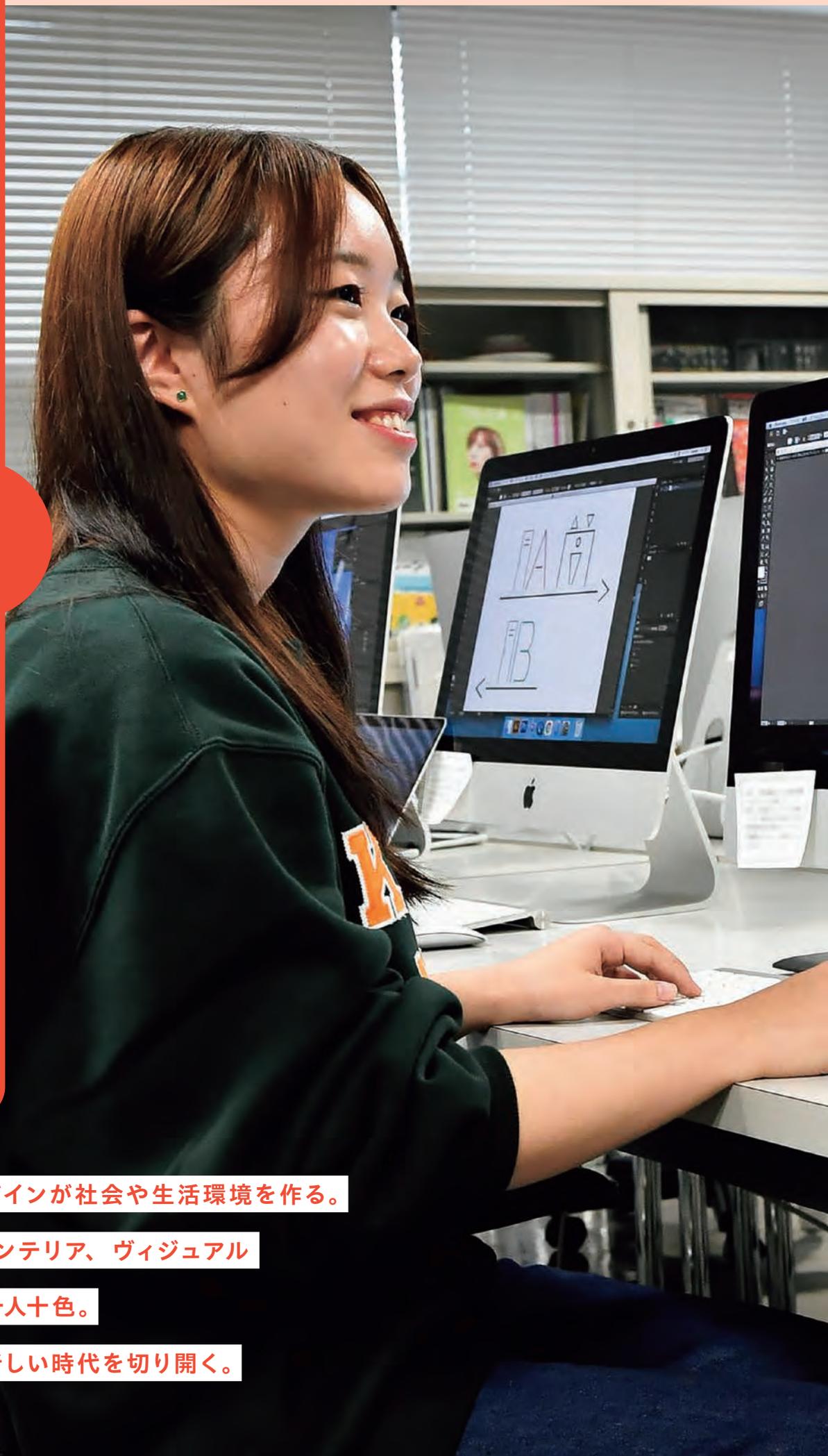
専任講師 吉川 亮平

助手 黒木 由希子

助手 酒井 千恵

助手 渡邊 優子

デザイン環境学科



わたしたちのデザインが社会や生活環境を作る。

ファッション、インテリア、ヴィジュアル

生み出すものは十人十色。

デザインので新しい時代を切り開く。



デザイン環境学科は、持続可能な社会を目指し、ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報の分野で活躍するための力を育む場所です。創造性と技術を融合させ、未来のデザイナーやクリエイターを育成するプログラムを提供しています。夢を追いかけ、社会にインスピレーション、インパクトを与えるデザイナーになるための第一歩を踏み出しましょう。あなたのアイデアやビジョンを具現化する様々な知識・技能を学び、私たちの未来をより美しく魅力的にするデザイン力、デザインで地域社会に貢献できる力を獲得できる学習環境を準備しています。

デザイン環境学科は、3領域（ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報）があり、入学直後の1年生前期は全領域共通で基礎から学び、その後専門領域に分かれ、じっくりと自分の領域、将来の姿を見定められるカリキュラムとなっています。



Department of Design and Environment

ファッション領域



ファッションの素材、造形、ビジネスのプロへ

テキスタイルやファッション業界を志望する人のための領域です。この領域には企画生産から小売りまで幅広い分野があり、様々な専門家が関わっています。本領域では、どの分野においても必要とされる衣服造形や繊維素材に関する知識・技術を基礎から学習することができます。また、「デザイン・製作」や「企画・流通」など、各専門分野に必要なとされる科目を選択的に履修することで、より専門的な能力を身につけることができます。さらに、ファッション・テキスタイル産地が近くにあるという立地を活かして、生産現場で働く職人によるレクチャーやオリジナルテキスタイルの制作など、産地と連携した学習を積極的に行うことで、総合的かつ実践的な知識や技術を習得し、幅広い分野で活躍できる人材を育成します。所定の科目を履修することで、卒業と同時に2級衣料管理士の資格を取得することができます。ファッションに関連する資格取得も目指すことができます。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜学入門 生活と経済 スポーツ&エクササイズ 情報リテラシー データサイエンス概論 英語I 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> 課題創造演習 生活と福祉 ジェンダー論 健康とスポーツ 英語II 	<ul style="list-style-type: none"> 心理学 英語III 	<ul style="list-style-type: none"> 生活と化学 英語IV
	●他学科専門科目			
	●SPARC連携開設科目			
領域共通科目	<ul style="list-style-type: none"> 色彩学 ファッションデザイン概論 建築・インテリア概論 ビジュアルデザイン概論 材料学 日本建築史 美術・デザイン史 デザイン環境演習I デザイン環境演習II 発想トレーニング サステナブルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業論 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業計画演習
専門教育科目		<ul style="list-style-type: none"> ファッションデザイン画 ファッション造形論 ファッション造形演習I ドレーピング 繊維材料学 ファッションビジネス論 ファッションマーケティング ファッション史概論 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション造形演習II 材料管理学 テキスタイル素材演習 ブランドマーチャンダイジング 消費科学 ファッション造形実践演習 テキスタイル創造演習 	<ul style="list-style-type: none"> ファッション造形演習III ファッション造形演習IV テキスタイル染色演習
ゼミナール		<ul style="list-style-type: none"> 課題研究 	<ul style="list-style-type: none"> 地域実践演習 (卒業研究) 	
他領域単位互換科目	●他領域単位互換科目			
インターンシップ	●インターンシップ			

取得可能な資格

制作技術を身につける、販売や流通の分野で活躍する

【2級衣料管理士(TA)】

ファッション産業やテキスタイル産業の分野において、企画・設計/販売/品質保証/消費者対応などの幅広い部門で活躍することのできる人材を育成するための資格です。素材や生産・流通・消費などの指定された科目を履修することによって、卒業と同時に取得することができます。

【パターンメイキング技術検定】

衣服の設計図とも呼べるパターン(型紙)を作るために必要となる、パターンメイキングの知識や技術は、アパレル企業等のパターン技術者だけでなく、デザイナー、ミシンオペレーターにとっても必要な知識・技術です。ファッションの設計・生産分野において、広く活躍できる資格です。

【ファッションビジネス能力検定】

素材からアパレル産業、百貨店・小売店などの流通までのファッションビジネス全般の広範囲な領域での専門的知識を身につけるための資格です。

【ファッション販売能力検定】

ファッション商品知識、販売の実務に必要な知識を身につけ、ファッション商品販売の世界で活躍する人材を育成するための資格です。

Pick up!



服作りの基礎から応用までを学ぶ

ファッション造形演習I~IV

衣服造形の基礎から応用までを段階的に学びます。1年次は、スカートやブラウス等の基本的なアイテムの制作を通じて、衣服造形の基礎を学びます。2年次は、工業生産システムを用いたジャケット制作、手縫いによる浴衣制作に加え、自分で考えたデザインを製図から縫製まで行い、応用可能な衣服制作能力を身につけます。段階的な学習で服作りの初心者でも無理なく応用力を得ることができます。

建築・インテリア 領域



快適に生活するための 空間づくりを学ぶ

図書館、美術館、店舗・住宅、事務所などの建築・都市空間からインテリアや家具などの室内空間まで、人間が快適に生活するための空間づくりに関わる仕事を志望する人のための領域です。脱炭素社会の実現が求められる現代において、自然環境との共生を再認識し、持続性のある建築を目指します。「バイオフィリックデザイン」では、土地の気候・風土を生かした設計を行います。加えて、快適な空間づくりに要求される芸術性、機能性、安全性などに対して建築計画・設計、構造、設備、歴史、施工、法律などの広域な科目を設定すると共に、設計デザインなどの演習科目を通して専門的・技術的な能力を高めます。これらの指定された科目を取得することで二級建築士・一級建築士（要実務経験4年）への道が開かれます。建築・インテリア業界で幅広く活躍できる人材を育成します。

カリキュラム（必修科目と選択科目を含む）

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜学入門 生活と経済 スポーツ&エクササイズ 情報リテラシー データサイエンス概論 英語Ⅰ 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> 課題創造演習 生活と福祉 ジェンダー論 健康とスポーツ 英語Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> 心理学 英語Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> 生活と化学 英語Ⅳ
	<ul style="list-style-type: none"> 他学科専門科目 SPARC連携開設科目 			
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> 色彩学 ファッションデザイン概論 建築・インテリア概論 ビジュアルデザイン概論 材料学 日本建築史 美術・デザイン史 デザイン環境演習Ⅰ デザイン環境演習Ⅱ 発想トレーニング サステナブルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業論 	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業計画演習
	<ul style="list-style-type: none"> 建築・インテリア基礎製図 	<ul style="list-style-type: none"> 建築・インテリア設計演習Ⅰ 建築・インテリアCAD演習 建築プレゼンテーション演習 建築計画論 西洋建築史 建築材料学 建築環境学 建築設備学 インテリアデザイン論 	<ul style="list-style-type: none"> 建築・インテリア設計演習Ⅱ 公共施設設計画論 一般構造 構造力学 構造力学演習 施工と生産 建築法規 インテリアデザイン演習 	<ul style="list-style-type: none"> 建築・インテリア設計演習Ⅲ 構造計画 バイオフィリックデザイン 測量演習
ゼミナール		<ul style="list-style-type: none"> 課題研究 	<ul style="list-style-type: none"> 地域実践演習（卒業研究） 	
他領域単位 互換科目	<ul style="list-style-type: none"> 他領域単位互換科目 			
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ 			

Pick up!



実務に対応したCADの操作を学ぶ

建築・インテリアCAD演習

パソコンを使用して建築図面を描くCADについて、基本操作から段階的に学習し、実務で扱う図面が描けるようになるまでを学びます。一般的な木造の戸建住宅を作図することにより、CADの製図技法および建築製図の表現方法を習得します。また、建築図面を通して平面的な図面から立体的な空間をイメージできる力を身につけます。

取得可能な資格

目指せ！一級建築士

【一級・二級建築士 （受験資格）】

建築・インテリア領域は、卒業と同時に一級・二級建築士の資格試験を受験できる、全国でも数少ない短大（領域）です。指定された科目（40単位）を取得することによって、二級建築士（住宅や小規模な店舗などを対象）は、資格試験に合格すれば直ちに免許登録することができます。合格者は年々増加し、設計業務において活躍しています。一級建築士（高層ビルなどを含む全ての建物を対象）は、資格試験に合格すれば4年の実務経験の後、免許登録することができます。

【建築CAD検定試験】

建築図面をパソコンで描くCADは、建築・インテリア業界では、必須の技術となります。設計などの業務において、広く活躍できる資格です。

【リビングスタイリスト 資格試験】

インテリアをはじめとする住生活商品扱う販売の現場において、商品の魅力を説明し、適切な提案を行う能力を養います。十分な技術を身につけた接客・販売スタッフとして活躍します。

【その他関連資格】

インテリアコーディネーター、福祉住環境コーディネーター、2級建築施工管理技士補、測量士補、カラーコーディネーターなどがあります。

ヴィジュアル・情報 領域



ヴィジュアル・情報分野全般の、 実践的な能力を身につける

ヴィジュアル・情報領域では、グラフィックデザイン、Web制作、DTPなど視覚表現に必要な知識と技術、発想法を学び、未来のデザイン界で役立つ力を身につけることができます。手作業によるアナログ表現から、パソコンを駆使したデジタル表現まで、デザインに関わる幅広いスキルを身につけます。絵本やイラストレーション、パッケージデザイン、DTP、Webデザインなど、グラフィックデザインやメディアデザインに関連する多彩なカリキュラムが用意されています。2年間で得られる総合的で実践的な能力は、デザイン事務所はもちろん、印刷・出版、Web制作など様々な分野で必要とされています。

また現代社会においては、視覚的な魅力を持ったプレゼンテーションや資料が求められており、デザイン技能を持った人材はますます重宝されていきます。クリエイティブな才能を伸ばし、デザインやビジネスの分野での活躍が期待できます。

カリキュラム (必修科目と選択科目を含む)

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
教養教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 岐阜学入門 ● 生活と経済 ● スポーツ&エクササイズ ● 情報リテラシー ● データサイエンス概論 ● 英語I ● 教養演習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 課題創造演習 ● 生活と福祉 ● ジェンダー論 ● 健康とスポーツ ● 英語II 	<ul style="list-style-type: none"> ● 心理学 ● 英語III 	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活と化学 ● 英語IV
	● 他学科専門科目			
● SPARC連携開設科目				
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 色彩学 ● ファッションデザイン概論 ● 建築・インテリア概論 ● ヴィジュアルデザイン概論 ● 材料学 ● 日本建築史 ● 美術・デザイン史 ● デザイン環境演習I ● デザイン環境演習II ● 発想トレーニング ● サステナブルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報・統計処理 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域産業論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域産業計画演習
	<ul style="list-style-type: none"> ● グラフィックデザインI ● CG演習 ● メディアデザイン論 ● イラストレーションI ● 情報デザイン論 ● ビジュアルリテラシー ● コミュニケーションデザイン論I 	<ul style="list-style-type: none"> ● グラフィックデザインII ● DTP演習 ● イラストレーションII ● Webデザイン ● ビジュアルデータサイエンス ● コミュニケーションデザイン論II ● パッケージデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ● グラフィックデザインIII ● 映像表現(実写) ● 映像表現(アニメーション) ● 絵本・イラストレーション ● 認知情報処理 ● デジタルアプリケーション演習 	
	ゼミナール	<ul style="list-style-type: none"> ● 課題研究 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域実践演習(卒業研究) 	
	他領域単位 互換科目	● 他領域単位互換科目		
インターンシップ	● インターンシップ			

Pick up!



総合的なプロジェクト遂行力を養う

グラフィックデザインIII

2年生前期までに学習した知識・技術を用いて、実社会に即したデザインを目標とし、架空組織のVIデザインやそのアプリケーションアイテムの制作、また地域の課題をヴィジュアルの力で解決するプレゼンテーションにグループワークで取り組みます。学生個々のデザイン能力だけでなく、総合的なプロジェクト遂行力を養います。

取得可能な資格

表現あふれる
デザイナーになろう

【色彩検定】

デザインに必要な「色」に関する資格です。色彩学の授業内で資格取得を積極的に支援し、毎年ほぼ全員の学生が3級を受験、約9割が合格しています。検定を主催する色彩検定協会からも高い評価を得ており、これまで文部科学大臣賞1回、優秀団体賞8回、奨励賞2回の団体賞を受賞しています。

【マルチメディア・CGクリエイター検定】

生活の中で幅広く活用しているマルチメディア検定とインターネットについて学び、情報リテラシー能力を高め、制作に活用します。また、より専門性の高いCGクリエイター/エンジニア検定、Webデザイナー検定などと併願できます。

【Webデザイナー検定】

Webサイトのデザインにおいて、一定の条件(コンセプト・日程・予算など)のもとに、コンセプトメイキング・制作・テスト・評価・運用を行うための知識や技術を身につけ、制作に活用します。マルチメディア・CGクリエイター検定などと併願できます。

2年間の集大成、卒業研究発表会



卒業研究・制作展 / 研究発表・ファッションショー



学生の2年間の集大成である「地域実践演習(卒業研究)」の成果をより多くの方々に見ていただくために、学外での公开发表を実施しています。近年は、みんなの森ぎふメディアコスモスで卒業研究・制作展を行っています。例年、各領域の専門性を存分に発揮して「社会における様々な問題を解決するためのデザイン」「日々の生活を豊かにするためのデザイン」の理念にもとづいて制作した多様な作品を発表し、好評を博しています。

地域貢献を通じた実践的デザイン教育

地域社会への貢献を重要なミッションの一つとして捉えており、ファッション/建築・インテリア/ヴィジュアル・情報領域のデザインによる地域貢献活動を積極的にを行っています。そして、それらの活動に学生が参加することで、現場での体験を通じてデザイン能力を磨く実践的デザイン教育へと展開しています。



近年の活動としては、「岐阜マザーズコレクション」「ツイードラン尾州・岐阜2023(写真)」を通じた岐阜の繊維ファッション産業との交流、近隣地域での産地研修やセミナーの実施、電力会社の高所作業員のユニフォームデザイン、岐阜市新庁舎授乳室の壁画制作プロジェクトなどがあります。いずれも新聞などのメディアで取り上げられ、社会的に注目を集めています。

これらの活動を経験することで、学生は授業で学ぶ内容と実社会との関わりを知り、社会的にも実務的にも大きく成長していきます。

コンテスト受賞歴

2023年

産学連携事業「翔工房」 入選・加納麻衣
 第13回岐阜マザーズコレクション・コンテスト
 岐阜県繊維協会会長賞・工藤紗羽 入選・草野優華
 第60回全国ファッションデザインコンテスト 入選・石神咲彩
 第23回YKKファスニングアワード 入選・石神咲彩
 日本衣料管理協会会長賞 市川詩月
 中部インテリアプランナー協会 学生賞 神谷由來
 CG-ARTS 賞 東かえで
 文部科学大臣賞「2022年度 後期Webデザイナー検定 ベーシック」 兒玉琴
 文部科学大臣賞「2022年度 後期マルチメディア検定 ベーシック」 兒玉琴
 第75回岐阜市美術展 グラフィックデザイン部門
 奨励賞・兒玉琴
 入選・飯田彩生、金山莉呼、杉本桃菜、田川風花、玉田芽衣、原田弥雨、松岡美空、松本優生、安江奏乃
 色彩検定協会優秀賞 岐阜市立女子短期大学 生活デザイン学科

あのクリエイターの講義が聴ける!~特別講義~

「芸術・文化」をキーワードとした各界の著名人をお招きして、学生と一般市民を対象に特別講義を開催しています。この企画は、芸術文化の最前線で活躍している著名人による講義ということで、その内容はいずれも非常にユニークで刺激的です。これまで、プロダクトデザイナーの喜多俊之さん、絵本作家の五味太郎さん、詩人・翻訳家の谷川俊太郎さん、映画作家の河瀬直美さん、テキスタイルデザイナーの鈴木マサルさん、建築家の川島範久さん(写真)、ファッションデザイナーの中田優也さんなど、多彩なゲストをお招きしています。講師の方々の実体験を交えた情熱的な講義は、デザインの世界を志す学生に大きな夢と感動を与えています。



成長を実感でき自信がつく

1年生 | 藤原 未菜
建築・インテリア領域
愛知県立大府東高校出身

私は幼いころからものづくりが好きで将来は何かデザインする職業に就くと決めていました。しかし、高校は普通科に通っていたため、大学こそはデザインについて基礎から学べる学校に行きたいと思い、岐女短を選びました。

1年前期は、ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報の3つの領域について基礎から学ぶことが出来るため、自分に合う領域はどこなのか、講義や演習を通して発見することが出来ます。日々の課題は大変ですが、仲間と切磋琢磨し絆を深めながら、アイデア面でも技術面でも自分が成長しているのだと実感することができ、自信ができました。

1年後期からは領域が分かれ、同じ志を持った仲間と建築分野について本格的に学ぶことが出来るため、卒業後の建築士資格の取得を目指して日々の講義に前向きな気持ちで参加することが出来ます。「建築・インテリア設計演習I」では、1年前期に学んだ基礎を発展させながら、実際にある土地に建物を設計し、模型や製図を1から制作していきます。地図にない情報は現地に行き、計測したり、五感で感じたりして収集した情報をみんなで共有します。自分以外の考えを聞くことで、新たな気づきがあり、作品に磨きがかかります。

2年間という短い大学生活の中で今しかできないサークル活動やアルバイトに全力で取り組み、ときには仲間と助け合い、挑戦を恐れずに自分の目標に向かって進んでいきたいと思っています。皆さんも、岐女短で充実した大学生活を送り、楽しい思い出を作ってください。

学校近くの1人暮らしを利用して課題に取り組む

1年生 | 庄司 あさひ
ヴィジュアル・情報領域
山形県立新庄南高校出身

私が岐阜市立女子短期大学に進学した理由は二つあります。一つ目は一年生前期のカリキュラムに興味を持ったからです。デザイン環境学科の一年生前期では領域に分かれることなく、全員が同じ講義や演習を受けます。興味がある分野もない分野も広く学ぶことができ、デザインに関する知識や技術をより多く吸収することができると思いました。二つ目は学費です。現実的な話になってしまいますが、デザインを学べる大学の多くは私立の四年制大学や専門学校です。私は進学するなら一人暮らしをしなければならなかったため、学費については何度も考えました。この二つが岐阜市立女子短期大学に進学の決め手となりました。

私はデザイン環境学科ヴィジュアル・情報領域でグラフィックデザインやイラストレーションについて学んでいます。この領域ではパソコンを用いてポスターやチラシを作り、アクリル絵の具や水彩絵の具、色鉛筆などを使い作品を制作します。この領域では後期になると一週間に二つの課題が課され、それぞれ次の演習までに完成させます。数回に一度、教授や学生による講評が行われます。講評では提出した課題のこだわった部分や反省点を述べ、教授からアドバイスをいただけます。課題は上手い下手、よりも「テーマをどのように考え、制作したのか」「なぜこの色、形を選んだのか」など多角的に評価されます。この領域では美術部ではなかった人が大半ですが、各々が独自の方法、捉え方で課題をこなしています。

私は大学から徒歩20分のマンションで一人暮らししています。近場にはスーパーやドラッグストアがあり、日常的な買い出しに困ることはありません。大学と距離が近いので、課題の多くは大学内で終わらせています。特に絵具やキャンバスを使う場合は持って帰るよりも、19時まで制作していることが多いです。私はバイトをしていますが、一人暮らしでバイトをしている同じ領域の学生はたくさんいます。

2024年度後期 建築・インテリア領域 1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限	建築環境論	生活と福祉	西洋建築史	情報・情報処理	
2限	建築設備論	健康とスポーツ	建築材料学	英語II	インテリアデザイン論
3限	建築計画論	建築プレゼンテーション演習	課題研究	建築・インテリアCAD演習	建築・インテリア設計演習I
4限			進路ガイダンス		
5限					

【オンデマンド】ジェンダー論

2024年度後期 ヴィジュアル・情報領域 1年生の履修例

	月	火	水	木	金
1限			メディアデザイン論	英語II	
2限	情報デザイン論	健康とスポーツ	ビジュアルリテラシー	情報・統計処理	
3限			課題研究	グラフィックデザインI	CG演習
4限		イラストレーションI	進路ガイダンス		
5限		コミュニケーションデザイン論I			

就職

株式会社トリート アトリエスタッフ

有限な学生の時間を自分のために

清水 咲花 | 生活デザイン学科 ファッション専修 2023年3月卒業

高等学校時から服飾を専門的に学ぶようになり、追求すればするほど新しい発見や習得したいことが見つかる世界に魅力を感じるようになりました。短期大学時代を振り返ると、自分のやりたいことをとことん追求できる環境が整っていたと感じています。制作課題に取り組む中で自分がこだわりたい部分は妥協せず時間をかけられるように製作室が開放されていたり、講義の合間を縫って質問を聞いてくれる先生方が多く、答えが出ない場合でも一緒に考えてくださるので、過程も含めて自分の知識や経験になり、自信に繋げることもできていたのだと思います。

卒業後は、世界中のドレスが集まるドレスショップでサイズフィッティングを行う縫製スタッフとして働いています。ドレスの本来のデザインを活かしながら安心してお式当日を迎えていただけるように送り出すお仕事で、お客様のお身体とドレスのデザインの組み合わせは同じパターンであることの方が少なく、毎日学びの多い環境で働くことができています。学生時

代に自分が時間をかけたいことに自由に時間を使える環境で学ぶことができたからこそ、社会人になったいまでも新しい知識を身につけることに対して前向きな気持ちを持つことができています。

社会人になってから仕事以外で自分の学びのためだけに時間を作ることは難しく、学生として過ごす期間を終えて社会人になったいま、学生の時間は有限で貴重なものだったと感じています。自分が目指す作品と向き合う時間に追われて忙しく過ごした毎日今では大切な思い出で、たくさんのことを学ぶことはできましたが、もう少しだけ背伸びをすれば、もっともっと突き詰められることがあったかと思っているのも事実です。岐阜短には学びたいという気持ちに答えてくれる環境が存分に整っているので、学生のみなさんには自分の知りたい、学びたいという気持ちに素直に貪欲に楽しんで向き合ってほしいと思います。

進学

岐阜女子大学 家政学部 生活科学科 住居学専攻

実践で学ぶ建築の魅力

高野 遥 | 生活デザイン学科 建築・インテリア専修 2024年3月卒業

私は、中学生の頃から建築士になることを目指してきました。工業高校の建設工学科に進み、基礎的な知識と技術を学び、建築やインテリアの専門知識を深めるために、岐阜短に進学しました。

座学よりも実習が好きな私は、設計演習で実際の敷地を調査し、「住宅」や「美術館」を設計したり、模型を作成したりする体験を通じて、イメージを形にする楽しさを実感しました。

また、構造力学演習では、スチレンボードと糸を使って橋の模型を作り、強度とデザイン性を競い合う実習が印象に残っています。仲間と協力しながら学ぶことで、多くの刺激を受けました。

私は、短大1年生の頃から4年制大学への編入を意識し、オープンキャンパスに参加して情報を収集してきました。

その決め手となったのが、地域連携プロジェクトとして取り組んでいる、

市営住宅のリノベーションです。

昭和54年に建てられたこの住宅の一室をリノベーションする実習では、デザイン案を考えながら、解体から内装工事まで実際に施工に携わっています。特に真夏の解体作業は厳しいものでしたが、実務に結びつく貴重な体験になっていると思います。

岐阜短では二級建築士試験に合格することが目標でしたが、学科には合格したものの、設計製図では不合格となってしまいました。

しかし、この失敗を糧に、岐阜女子大学に編入後は先生のご指導を受けながら再挑戦したところです。

目標が明確になることで、自分が何をすべきかが具体的に見えてきました。中学生の時に抱いた「建築士になりたい」という夢を実現するために、今後も、一級建築士を目指して、努力を続けていきたいと思っています。

デザイン環境学科で共に歩もう

Message

デザイン環境学科は、ファッション、建築・インテリア、ヴィジュアル・情報の3つの領域を設けています。自然環境を意識した持続可能な社会の実現に向け、地域社会の諸問題を取り上げ解決する能力を身に付けた人材の育成を目指します。

カリキュラムは、大きく全学科共通の教養教育科目と専門教育科目で構成されています。教養教育科目は、社会生活で必要となる基礎的な知識の習得に加え、岐阜学入門をはじめとして地域に貢献できる力を養います。専門教育科目は、デザイン環境を学ぶ上での基礎となる領域共通科目とそれぞれの専門領域に特化した領域科目の2つに分けられ、段階的・横断的に学ぶことができるよう設定しています。これまでのものづくりを経験したことがない人でも、安心してスムーズに学び、技能を高め、実践的な力を身に付けていきます。

作品制作をするための施設や設備はかなり充実しています。ぜひオープンキャンパスなどを通して自分の目で確かめてみてください。また、短期大学での2年間の

集大成となる「卒業研究」では、学外（ぎふメディアコスモス）での展示、口頭発表・ショー発表を開催するなど、その成果を一般公開し学外に向けて情報を発信しています。その他、国内の歴史的な町並み・美術館等を巡る学外研修や海外研修を通して、実際のものを見て触って感性を高める機会を多く設けています。産・官・学による地域連携事業など、実践的な活動にも積極的に取り組んでいます。

皆さんの夢の実現に向けて、2年間の充実した毎日を共に歩みましょう。

教授 服部 宏己

建築物の安全性に関わる構造設計やコンクリートなどの建築材料の研究に加え、わかりやすい講義を目指した教育ツールの開発を行っています。

【担当科目】建築材料学、一般構造、構造力学、構造力学演習、構造計画、建築・インテリアCAD演習

教員紹介

ファッション領域

教授	福村 愛美
准教授	太田 幸一
助教	柴田 佐和子

建築・インテリア領域

教授 (学科長)	服部 宏己
准教授	畑中 久美子
准教授	加藤 祥子
准教授	臼井 直之

ヴィジュアル・情報領域

准教授	奥村 和則
准教授	神谷 勇毅
専任講師	宮川 友子
助手	深尾 菜里

教育・研究活動

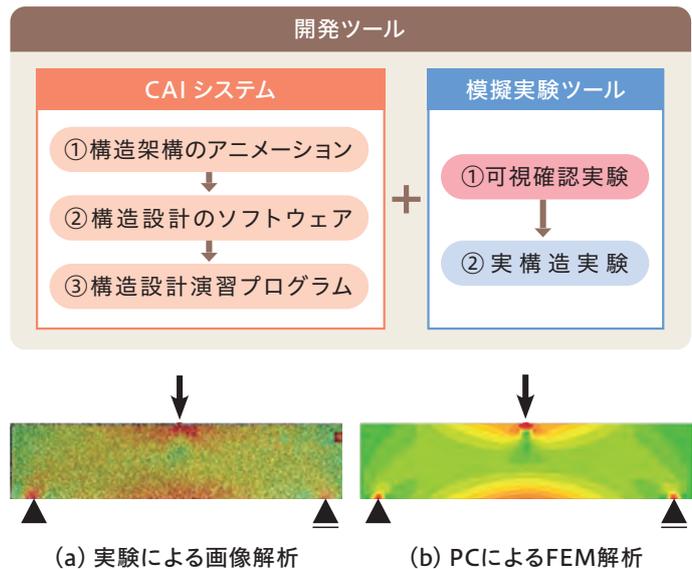
国際・語学／健康・栄養／デザインの各専門分野に精通した教員が、特色豊かな教育・研究活動を精力的に実施しています。

デザイン環境学科 教授 服部 宏己

【専門分野】 構造教育・構造設計・コンクリート工学・耐震診断・耐震補強

視覚的に理解できる 建築構造教育ツールの開発

近年、全国各地で地震が多発し、南海トラフ巨大地震の発生が叫ばれている中で、建物の安全性に対する社会的な要求が急速に高まっています。建築を志す初学者においては、建物の耐震性を学ぶ際に、理論的に煩雑であることから建築構造を苦手とする学生は比較的多いのが実情です。そこで、理系科目を苦手とする文系学生にも理解しやすいように、視覚的に理解し体験できる建築構造教育ツールの開発に力を入れています。



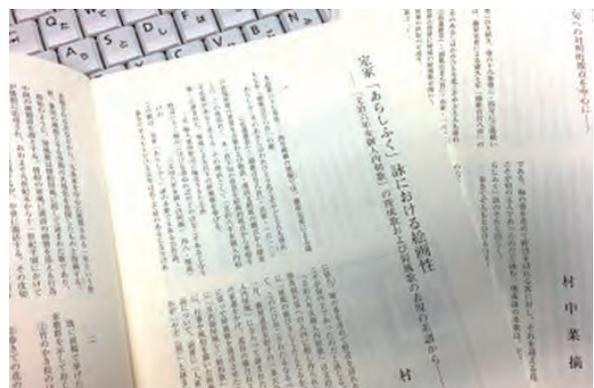
国際コミュニケーション学科 教授 村中 菜摘

【専門分野】 日本文学(中古・中世) 藤原定家 物語撮取・漢詩文撮取

和歌表現の研究から、 ことばの力を伝えたい

藤原定家の和歌表現を研究しています。定家は『新古今和歌集』の撰者の一人で、時代を代表する歌人です。武士の勢力が、天皇制を中心とした貴族社会を根底から覆した当時、定家は、和歌という貴族文化の象徴が減びないよう、新しい表現を開拓しました。また、定家が古典を書写して受け継いだからこそ、今日私たちは古典文学を読むことができます。

和歌はそもそも、人が心に抱く感情を表現する手段で、その心は形を変えつつ現代に受け継がれています。和歌のことばの力、つまり「伝えたい」という熱意と、よりよく伝えるための表現の工夫が、現代のコミュニケーションにも役立つと言えます。



データサイエンス教育

世界の課題をデータサイエンスで解き明かす教育

情報通信技術の進歩により膨大なデータの収集が可能になりました。収集したデータを分析し、商品開発などに活用することが重要視され、それに関わる知識を持つ人材が求められています。本学では、データサイエンスに関する基礎から応用まで幅広く学習できるカリキュラムを用意し、現代社会に対応できる人材を養成しています。また、ぎふ地域創発人材育成プログラム (SPARC-GIFU) によって、岐阜大学の講義も履修可能です。データサイエンスを学ぶことで自分自身の可能性を広げ、将来の選択肢を増やしてみませんか？



世界規模のデータサイエンスを感じる海外研修

データ駆動科学教育研究センターでは、グローバルデータサイエンスコースを設置し、データサイエンスに関わる学習を通し、グローバルな視野を広げるチャンスも提供しています。その一環として、全学科対象の「グローバル人材海外演習」を準備しています。演習では、タイ王国での研修も企画します。タイ国内で事業を展開する日系企業の訪問、協定校であるタイ国立プリンスオブソクラー大学人文社会学部の大学生たちと交流するプログラムを実施します。異文化理解を深め、新たな視点を得ることで、自分の可能性をさらに広がります。

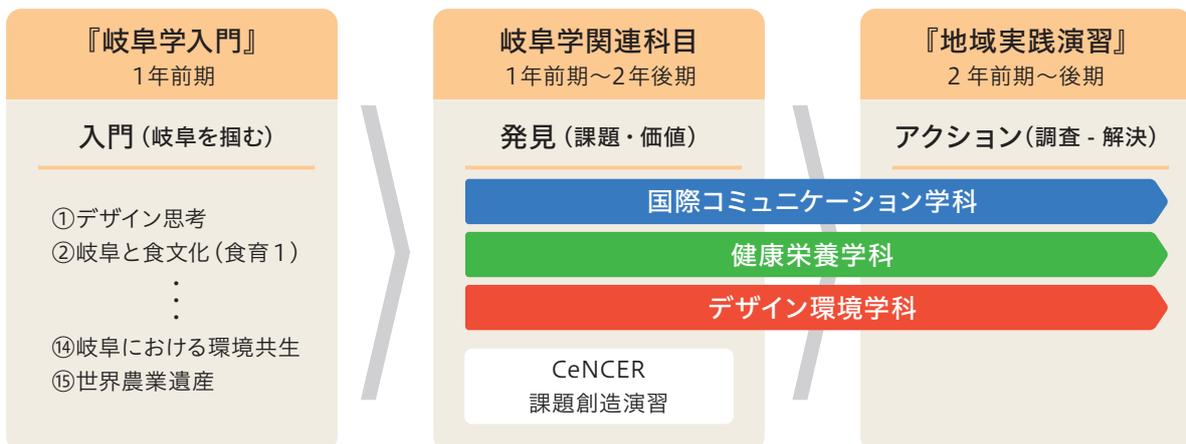


(認定の有効期限：2028年3月31日まで)

岐阜学

岐阜学プログラム

岐阜をフィールドにして、価値の発見・発信、課題の発見・解決を実践し、地域の発展のために能動的に行動できる人間になることを目指すプログラムです。1年生前期に開講される「岐阜学入門」を必修科目とし、学びのフィールドとなる岐阜についての知識と岐阜学における学びの姿勢を身につけます。1年生後期～2年生後期の間、全学科あるいは学科専門科目として開講される「岐阜学関連科目」、2年次に開講される「地域実践演習」を通じて学びを深化させていき、地域の発展のために不可欠な人材を育成します。



地域連携活動

岐阜市立女子短期大学は、これまで取り組んできた社会貢献活動を、全学的にさらに推進していくため、2022年度4月に地域連携センター（通称：CeNCER）を設立しました。在籍する様々な分野の研究者（語学、文化、食、健康、ファッション、建築、webデザイン等）と学外の各機関・団体との連携活動のマッチングを行い、新たなネットワークを構築しながら、地域に根差した、地域に必要とされる大学としての性格を強めていきます。

人材育成事業「翔工房」への参加

生活デザイン学科 ファッション専修^{*} × 公益財団法人尾州ファッションデザインセンター

生活デザイン学科ファッション専修^{*}2年生1名が選出され、事業に参加しました。学生は、合同ミーティングへの参加や匠と呼ばれるテキスタイル職人との打ち合わせを経てテキスタイルの知識を深めるとともに、デザインしたテキスタイルを匠講師と協力し制作しました。その後、制作したテキスタイルを用いた衣装を制作しました。完成した作品は、ファッションショーおよび尾州テキスタイル総合展「THE尾州」において発表・展示されました。



ぎふし男女共同参画情報紙「織」2024 vol.21の企画・編集

国際コミュニケーション学科 川上ゼミ × 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団岐阜市女性センター

国際コミュニケーション学科の学生と岐阜市女性センターとのコラボ企画によるぎふし男女共同参画情報紙「織」の企画・編集も今回で4回目となりました。今年度のテーマは「君たちはどう歩むか～色とりどりのライフデザイン～」で、男女学生8人による座談会を企画、実施して、さまざまなライフデザインを語り合いました。



※現デザイン環境学科ファッション領域

SPARC (地域活性化人材育成事業)

SPARC-GIFU ぎふ地域創発人材育成プログラム



「SPARC-GIFU ぎふ地域創発人材育成プログラム」とは、文部科学省の支援を受け、地域社会と大学間の連携を通じて、地域社会に貢献する人材を育成する事業です。岐阜大学を中心とし、本学と中部学院大学が参加しています。

3大学の教育連携により、各大学から提供される連携科目が履修でき、学生の皆さまには学びの選択肢が広がります。また、「地域ラボ」と呼ばれる学びの拠点が岐阜市、中津川市、高山市の3か所にあり、フィールドワークなどの実践学修の場として、また、地域交流や大学間交流の場として活用できます。



地域ラボ高山を活用したフィールドワーク

公開講座

岐阜市立女子短期大学では、本学教員の専門性を活かした公開講座を多数開設し、卒業生と地域の皆さまに新しい学びの機会をお届けしています。同窓会でのアンケート調査の結果より、卒業生からのご要望が多かったITスキル講座、検定試験・資格対策講座を中心に、教養を深める講座も実施しています。

今後の理想や夢の実現に役立てるために、豊かで充実した毎日を過ごすために、本学の公開講座で一緒に学んでみませんか？

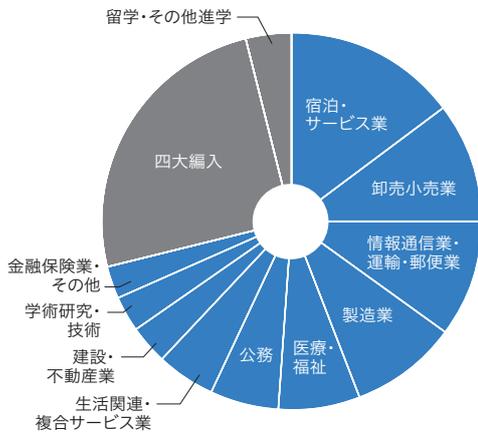
■岐阜市立女子短期大学 2025年度実施予定の主な公開講座

※詳細は本学HPをご覧ください

区分	講座名	担当教員
リスキリング講座	アッと驚く PowerPoint の世界	デザイン環境学科 神谷 勇毅
資格試験対策講座	中級向け TOEIC 対策講座	国際コミュニケーション学科 大澤 聡子
一般向け教養講座	心豊かに生きるための日本文学講座 —『枕草子』の魅力—	国際コミュニケーション学科 村中 菜摘

卒業後の進路

国際コミュニケーション学科



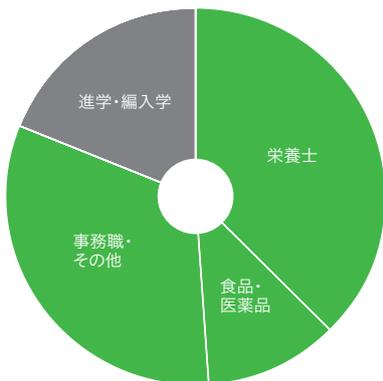
主な就職先 (過去3年間)

電気・ガス・熱供給、情報通信業・運輸業 | ANA中部国際空港、ANA沖縄空港、ANA新千歳空港、ドリームスカイ名古屋、パナソニックエレクトリックサービス、共立コンピューターサービス、インフォファーム、アウトテック、飯田ケーブルテレビ、濃飛倉庫運輸、イルカ交通、ハートランド、宝交通
 観光・宿泊業 | 都ホテル岐阜長良川、森トラストホテルズ&リゾーツ、リゾートトラスト、ホテルニュー淡路、TIAD、ルートイングループ、高山グリーンホテル、東横イン
 サービス業・複合サービス業 | 空港ターミナルサービス、岐阜県自動車協会、ロマンティア、トーカイ、JAぎふ、JA尾張中央
 製造業 | アビ、富士変速機、日電精密工業、MTK、キョーラク、棚橋鋼材
 卸売小売業 | 岐阜トヨタ、岐阜日産、岐阜五十鈴、岐阜スバル、岐阜スズキ、ユニー、たんぼば薬局、中央コンタクト、ゲンキー
 医療・福祉 | 岐阜ほりお眼科、ニチケアパレス、医療法人梶の木会
 金融・保険業 | 福井信用金庫、明治安田生命
 公務 | 岐阜県庁、富山県庁、岐阜県警、奈良県警、岐阜市役所、扶桑町役場

主な進学先 (過去3年間)

四大編入 | 岐阜大学、三重大学、富山大学、奈良女子大学、山梨県立大学、都留文科大学、南山大学、愛知大学、京都女子大学、京都外国語大学、日本大学、関西外国語大学、椋山女学園大学、金城学院大学、埼玉大学、岐阜女子大学、国際ファッション専門職大学、放送大学
 専門学校 | 名古屋ビジュアル・アーツ、東京多摩調理製菓専門学校
 留学 | Madison Area Technical College、韓国外国語大学

健康栄養学科



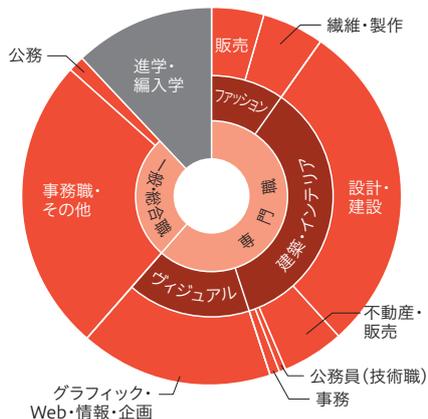
主な就職先 (過去3年間)

栄養士 | 愛生病院、塩梅、魚国総本社、エームサービス、学校法人藤田学園 (藤田医科大学病院、藤田医科大学ばんだね病院)、岐南さくら保育園、岐阜県 (資格免許職)、岐阜清流病院、グランディック、グリーンハウス、さとうファミリークリニック、シダックス、社会福祉法人英功会愛松学園、社会福祉法人百葉の会、社会福祉法人よい子の広場福祉会、ソシオフードサービス、たんぼば薬局、中部薬品、東洋食品、トーカイフーズ、西美濃福祉会はだしっこ保育園、日清医療食品、日本ゼネラルフード、葉隠勇進、富士産業、フジ産業、ほんごうけやき通り保育園、メフォス、勇輝フーズ長浜、わかば農園、ACANext、HOMETOWN コスモス、LEOC
 食品・医薬品 | アオキスーパー、アピ、イオンビッグ、カネ美食品、クスリのアオキ、グルマンマルセ、牛角、ゲンキー、九重化成、小林薬品工業、JA岐阜、JAにしみの、竹屋、たねやグループ、デリカサイト、三井食品工業
 事務職・その他 | いちい信用金庫、大垣西濃信用金庫、太田商店、オーツカ、(株)インフォファーム、株式会社東名、株式会社総合保健センター、菊川株式会社、劇団風の子中部、コネクション、さくら歯科、敷島産業株式会社、大進精工、塚本歯科、日本トムソン、パナソニック株式会社エレクトリックワークス社、美濃市役所、レゴジャパン、Evand (株)

主な進学先 (過去3年間)

四大編入 | 茨城大学、岐阜女子大学、東京家政大学、徳島文理大学、名古屋文理大学、奈良教育大学、山形大学
 専門学校 | 東京ベルエポック美容専門学校、名古屋製菓専門学校

デザイン環境学科



主な就職先 (過去3年間)

ファッション(繊維) | カワボウテキスタイル、ケケン試験認証センター
 ファッション(製作) | イトーファッション、グラト、ブルーメイト
 ファッション(販売) | オンワード樫山、三陽商会、トリート、ファーイーストカンパニー、ベベ、ヤマダヤ、ヤングファッション研究所
 建築・インテリア(設計) | アーキ・キューブ、スタジオパートスリー、鷲見製材(ひだまりほーむ)、テクアス、リビングプラザリヴアース
 建築・インテリア(建設) | アーキテックス、アクト建設、アサヒグローバル、アッシュホーム、イトコー、エスター、エムズ、鳳建設、鍛冶田工務店、グッドホーム、グッドリビング、子育て安心住宅&デザインラボ、シビル・デザイン・ツウワン、ジョブアート、セキスイハイム中部、高垣組、土壁漆喰屋おた、丸洋建設、安江工務店
 建築・インテリア(販売) | かあてんや、サンレジャン、SIKAKU大垣
 建築・インテリア(不動産) | 大丸開発、センチュリー21いちにし不動産
 グラフィック・Web・情報・企画 | Treat、アニパーサリージャパン、イージーワークス、永昌堂、エクシード、片桐、GRASPERS、コムズ、コムラ、サイバーインテリジェンス、昭和企画、じょぶれい、ダブルエディション、チューキョーP&G、中広、東名、鳥取中央有線放送、富山フォーム印刷、ハッピーチャイルド、林商事、フタガ、文化社、ヨツハシ
 公務 | 岐阜市職員、自衛隊愛知地方協力本部
 製造業 | 池田工業、MTK、オーツカ、キョーラク、サイトー電子、大進精工、早野研工、ヤクセル
 販売 | ギガス、岐阜日産自動車、ココロ東海販売、ソフマップ、だるまミート、DCM、ハローホールディングス、木工房すえひろ
 サービス業・その他 | ひまわり

主な進学先 (過去3年間)

四大編入 | 大手前大学、岐阜女子大学、京都芸術大学通信教育部、国際ファッション専門職大学、滋賀県立大学、椋山女学園大学、帝京大学、東京通信大学、名古屋芸術大学、文化学園大学
 専門学校 | 中日美容専門学校、中部ファッション専門学校、名古屋ファッション専門学校、名古屋モード学園

短期大学の2年間はあっという間です。

本学では1年生後期から、就職と進学との両方の希望者に対して進路支援を行います。

内定

株式会社近鉄・都ホテルズ 都ホテル 岐阜長良川

目標を持って乗り越えた就職活動

私は「お客様に最高のサービスを届ける仕事」を軸に就職活動をしてきました。特に、中学生の頃からの夢であったホテルスタッフになることを目指し、大学1年生の夏に、ホテルのインターンシップに参加しました。

3月には企業の情報が公開され、本格的に就職活動が始まりました。書類作成では、先生に添削をお願いし、納得がいくまで修正をかさねました。また、面接練習では面接ノートを作成し、想定される質問と回答を整理して、面接練習を行いました。試験本番では、その練習の成果もあり、自信を持って自己アピールをすることができました。

私が諦めずに就職活動をつづけられたのは「ホテルスタッフになる」という目標があったからだと思います。就職活動は不安になることもありますが、目標を持ち、自分を信じて頑張ってください。

今井 琴葉
国際コミュニケーション学科
東アジア言語領域2年

編入

南山大学

最後までやり遂げる強い意志を持って

私は入学当初から編入学するつもりで授業、勉強をしてきました。進学を希望する人は就職を希望する人より進路が決まるのが遅いため焦りを感じる人が多いかもしれません。私もたびたびこれで良いのか、就職活動をしようかと、不安になることがありました。しかし、編入学は更に学びを深める機会を得ることのできる選択肢の1つです。迷っている人は進路の1つとしてじっくり考えてみてください。

その上で編入学したい人に一番大切にして欲しいと思ったことは、周りに流されず最後までやり遂げる強い意志を持って授業や試験勉強に取り組むことです。岐女短の先生方はサポートも手厚いので毎日コツコツ学校で頑張れば結果は自ずとついてきます。応援しています！

三島 愛奈
国際コミュニケーション学科
英語領域2年

内定

アピ株式会社

先輩たちの経験を糧に

私は健康栄養学科で学ぶ中で、安心して食品を口にできる環境を守ることができる食品の品質管理に興味を持ち、1年後期から先生方に相談したり、本学の進路支援を利用したりしながら少しずつ就職活動を始めました。

特に私は卒業された先輩方の就職試験報告書にお世話になり、興味がある企業のもの一通り目を通していました。この報告書には採用試験や面接の内容、面接時の雰囲気、アドバイスなどが書かれています。内定までの流れを知ることによって不安が減ったり緊張しづらくなったりすると思うので、積極的に活用することをおすすめします。

最後に、自分の興味があることを大切に、周りの人を頼りながら一步一步頑張ってください。

大島 望来
健康栄養学科
食環境領域2年

編入

岐阜女子大学

入学後でも進路は変えられる！

人々にとって一番身近な「食」のスペシャリストになり、沢山の人を「食」を通してサポートしたいという思いからこの大学に入学しました。もともと就職希望でしたが授業を受けていく中で、栄養指導について深く学びたいと思い編入を決めました。編入試験に向けて、気になることがあればすぐに行動することが大切だと感じました。私は編入を決めたのが遅く、試験日まで短かったため、金銭面、授業内容、ゼミなどで不安なことがあればすぐに希望の大学へ電話をしたり、キャンパス見学に行ったりして、事前にできることは進んで行動しました。またキャリア支援室に通い、口頭試問や様々な面接対策をして、自信を持って試験を受けることが出来ました。編入後は今以上に知識と実力を身に付けられるように頑張りたいと思います。

丹羽 ののか
健康栄養学科
医療・福祉領域2年

内定

パルグループホールディングス

自分のやりたいを見つける

私は1年生の冬に就職活動を始め、企業調べや自己分析を進めました。

まずは説明会にいくつか参加し、会社の雰囲気や特徴を比較することから始めました。私はアパレル関係の会社で最先端に立って、新しいファッションを発信していく仕事がしたいという就活の軸があったので、自分のやりたいこととマッチする会社を企業研究しました。履歴書を書く際や面接では、自分の強みや、やる気が伝わるように自分の言葉で伝えること、また自分の魅力が伝わるように意識しました。

就活をする上で大切なことは、自分のやりたいことを見つけることだと思います。何からやっているのか分からず困ることもあるかもしれませんが、人と比べたり焦ったりせず、やりがいのある仕事が見つかるように、就活頑張ってください！

三浦 梨奈
デザイン環境学科
ファッション領域2年

編入

相模女子大学

編入学を決意したのは2年生の春

私が編入学を決意したのは2年生の春です。私は大学からデザインを学び始めました。大学でデザインを学んでいくうちに将来デザインに関わる仕事をしたいと思うようになりました。そのため、もっとデザインについて学びたいと考え編入学を決めました。

まず、学校探しを始めました。本学ではグラフィックデザインを中心に学んでいたのですが、プロダクトデザインなど他のデザインも学びたいと思い、幅広くデザインを学べる大学を選びました。試験は面接のみでした。面接対策として、面接ノートを作ったり、先生に面接練習を行なってもらったりしました。

将来は、学んだことを活かし地元の魅力を発信するデザイナーになりたいです。

兵庫 珠紀
デザイン環境学科
ヴィジュアル・情報領域2年

就職サポートの流れ

1年生後期～春休み

- 職務適性検査の案内
- 履歴書の添削
- 外部講師によるガイダンス
- コミュニケーション講座
- 就職筆記試験対策講座
- エントリーシートの添削
- OG・先輩と語る会
- 2年生から1年生へのアドバイス
- ビジネスマナー研修
- 公務員試験対策講座
- 模擬面接対策講座

2年生前期～後期

- 就職先の斡旋
- 活動の相談・サポート

OG・先輩と語る会



岐女短ではOG・先輩と語る会を学科ごとに企画しています。岐女短を巣立って社会で活躍しているOGや、就職活動を終えたばかりの先輩の体験談を聞くことは、もっとも身近であるからこそとても参考になります。

先輩と語る会では、大勢の後輩の前で堂々と体験談を語る先輩を見て、「私たちも1年経ったらこんなにしつかりする必要があるんだ。頑張らなきゃ」と思えますし、OGは仕事の楽しさ、喜び、また大変さを同じ目線で話してくれますので、就職活動に際しての指針づくりにとても役に立ちます。

また、会の後には個人的に話を聞くことができる時間も設定されていますので、人前では聞きづらい質問なども面と向かって聞くことができます。先輩から後輩へ。ここでも岐女短の良き伝統を感じることができます。

編入の流れ

進路支援講座

編入に関する下調べ・志望校の決定

OG・先輩と語る会で体験談を聞く

個別サポート

受験

主なサポート

- OG・先輩と語る会
- 小論文、志望理由書の添削
- 2年生から1年生へのアドバイス
- 面接指導など個別のサポート

進路支援委員会からのメッセージ

卒業後の進路を学生一人ひとりに寄り添って支援します

本学では少人数制の特色を生かした進路支援を行っています。学生は進路に関する資料が揃う資料室が常時利用できます。キャリア支援室には専門の担当者が在室し、気軽に相談することができます。また、各学科の進路支援委員、担任、ゼミの担当教員など様々な教職員のサポート体制を整えています。1年生の9月からは週1回、外部の専門の講師を招き、年間スケジュールに沿った進路支援講座を行います。就職試験対策では、エントリーシートの書き方、ビジネスマナー、集団模擬面接などを行います。編入学試験対策では、志望理由書・小論文講座、英語講座、面接対策講座などを行います。編入学は指定校推薦制度を利用して4年制大学に編入する場合や専門学校への進学など短期大学での学びをさらに深めることができます。他に各学科でのOG・先輩と語る会や学内での合同企業説明会を開催しています。

卒業後の進路選択がより良いものになるように学生に寄り添いながら支援をしています。



オープンキャンパスについて

● 詳しくは大学ホームページをご覧ください。

● 2025年度 夏季オープンキャンパス

※対面開催及び Web 開催を予定しています。

全学科	6/7 (土) 13:00~16:00
国際コミュニケーション学科	7/19(土) 10:00~12:00 8/2 (土) 10:00~12:00
健康栄養学科	7/5 (土) 10:00~12:00 8/2 (土) 13:00~15:00
デザイン環境学科	7/19(土) 13:00~15:00 8/9 (土) 13:00~15:00

主な内容

学科の特色・説明、入試情報、模擬授業、学内施設案内、関連資料配布、個別相談など。総合型選抜入試説明会も夏季オープンキャンパス期間内で行います。

● 2025年度 桃林祭(大学祭) 同時開催

※対面開催及び Web 開催を予定しています。

全学科	10/25(土) 10:00~12:00 10/26(日) 10:00~12:00
-----	--

桃林祭(大学祭)の開催期間中に、オープンキャンパスを行います。



主な内容

個別相談形式での開催を予定しています。

入試

※詳しくは「学生募集要項 2026」をご覧ください

総合型選抜

実施学科 **国** **健** **デ** **環**

国際コミュニケーション学科では、グローバル・ローカルな視点から、国際化や多文化共生が進む社会で活躍できる人材の育成を目指しています。世界共通語としての英語や我が国と交流が深い中国語や韓国語の能力を身につけることに意欲のある学生、私たちの基盤となる日本の文化・社会の理解や日本語の能力を高めることに意欲のある学生、さまざまな文化的背景のある人々と強調して課題に取り組むことに意欲のある学生を募集します。

健康栄養学科では栄養士を養成しています。人生100年時代、日本はいまや少子・高齢化社会を迎え、要介護者の増加に伴う介護費の増加や生活習慣病による国民医療費の増加などが社会問題となっています。このような時代、ますます社会から求められ、活躍の場が広がっている栄養士の資格に関心があり、人々の健康・医療・福祉のために貢献していく強い意志がある学生を募集します。

デザイン環境学科はファッション/建築・インテリア/ヴィジュアル・情報の3領域に関する知識・能力を生かして持続可能な社会の構築に貢献する人材を育成する学科です。プレゼンテーションを通じて、本学科の教育内容・理念を受験生に理解してもらうとともに、本学科の教育内容に対する受験生の適性を評価します。本学科の授業は、講義・実験・実習・演習はもちろん、机上の学問に終始するのではなく、地域社会の中で実践を通して知識と技術を身につけます。そのような実践的な活動に対して興味と関心を持ち、率先して参加するような、向上心あふれる意欲的な学生を募集します。

学校推薦型選抜 (一般公募・指定校)

実施学科 **国** **健** **デ** **環**

勉学に対する意欲が旺盛で、本学の学科の専門分野に興味をもち、関連する学力や能力に秀でた学生、課外活動やコンテストなどに積極的に取り組み活動してきた学生、各種検定試験・資格取得などに積極的に取り組んだ学生を募集します。

学校推薦型選抜 (専門高校)

実施学科 **国** **デ** **環**

本学の学科の専門分野に関わる領域に対して、(学力だけでは測れない) 専門高校で学んだ知識・技術の評価し、専門に関して特に顕著な業績を残した学生を募集します。

社会人選抜

実施学科 **国** **健** **デ** **環**

すでに社会人としての経験を積み、あらためて短期大学で学び、教養を深めたい方、最新の専門的知識を得たい方を募集します。なお、他の学生に刺激を与え、相互に学習意欲を高め合うことも期待します。

帰国生徒選抜

実施学科 **国** **健** **デ** **環**

勉学意欲が旺盛で、本学の学科の専門分野に興味をもち、関連する能力に秀でた学生、異文化体験で身につけた様々な能力を持つ学生を募集します。

留学生選抜

実施学科 **国** **健** **デ** **環**

本学での授業を理解できる日本語能力があり、勉学意欲が旺盛な学生を募集します。日本人学生と積極的に交流して、日本人学生に外国語学習や異文化理解への動機づけをしてくれることも期待します。

一般選抜

実施学科 **国** **健** **デ** **環**

本学の一般選抜は「個別学力試験」と「大学入学共通テスト利用」の2つの入学試験があります。出願にあたっては、次の事項にご留意ください。

「個別学力試験」と「大学入学共通テスト利用」の入学試験を併願することができます。なお、前者と後者で同じ学科へ出願することも可能です。ただし、いずれの入学試験も2学科以上を併願することはできません。また、出願はそれぞれの試験ごとに行わなければなりません。

個別学力試験

高等学校卒業程度の学力検査、出身高校の調査書にもとづいて選抜を行います。なお、デザイン環境学科の学力検査(選択科目)の実技では、描画力と表現力を考査します。

大学入学共通テスト利用

大学入学共通テストの成績(学科によって受験を要する教科・科目が異なります)、および出身高校の調査書にもとづいて学生を募集します。また、3月にも大学入学共通テスト利用の入学試験を実施します。

学費

入学科・授業料・実習費等

	国際コミュニケーション学科	健康栄養学科	デザイン環境学科
入 学 料	【岐阜市内】169,200円 【岐阜市外生】302,100円		
授 業 料	390,000円/1年		
実 習 費 等	-	20,000円(2年分)	-

※別途、教育後援会/学生自治会 57,000円(2年分)、教科書/用具代が必要となります。

家計に不安のある方は、本学で独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度の申込手続きを行っていただけます。また、要件がありますが、入学前年度の春に高等学校などを通じて申し込む予約採用制度があります。詳しくは日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

資料請求・出願方法

資料請求(入試ガイド 2026)

本学 Web サイト「資料請求」からダウンロードしてください。「テレメール」(外部サイト)から、冊子版の請求も可能です。

出願方法

「入試ガイド 2026」岐阜市立女子短期大学インターネット出願ガイドのページに従い、本学 Web サイトから出願してください。帰国生徒選抜と留学生選抜については、本学へ直接ご連絡ください。

本学 Web サイト
<https://www.gifu-cwc.ac.jp>



キャンパスライフ

年間カレンダー



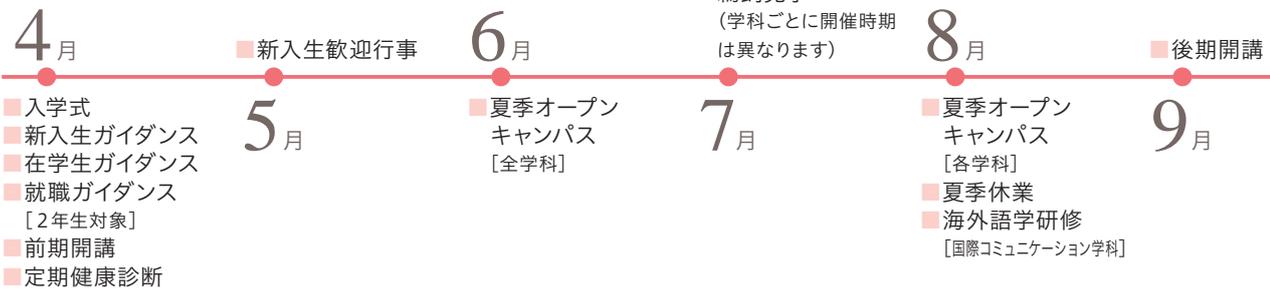
入学式



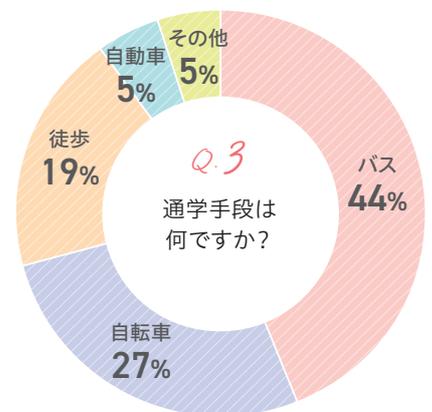
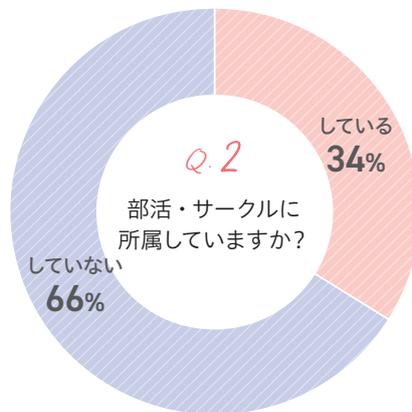
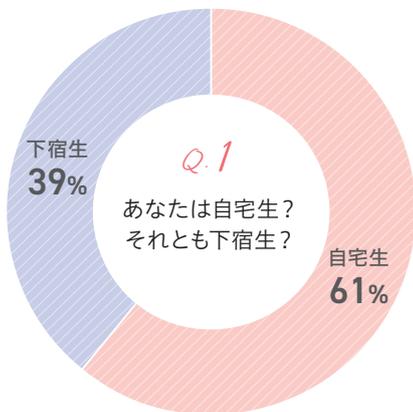
夏季オープンキャンパス



- 夏季オープンキャンパス [各学科]
- 学外教養演習：鵜飼見学 (学科ごとに開催時期は異なります)



学生アンケート



下宿生からのメッセージ

好きなことを楽しめる環境

原田 夏花
国際コミュニケーション学科 英語領域1年
富山県立南砺福野高校出身

私は元々英語が好きで、なおかつ韓国語にも少し興味があったのでこの岐女短に入学を希望しました。実家が富山県なので一人暮らしをすることになり、なかなか物件が決まらなかった時は不安を感じましたが、いざ一人で生活し始めるとすごく自由で楽しいと感じました。

私はサークルに入るよりアルバイトがしたいと考えていたので、入学と同時に最寄りのコンビニで働くことになりました。人それぞれだ

と思いますが、私は初めてのアルバイトだったこともあり、アルバイトと学校の両立に慣れるのに2か月ほどかかりました。運転免許は両親と相談し、就職先が決まってからとることになりましたが、同じ下宿生の友達は1年生の夏休みに講習に通っていました。

授業に関しては、短大だから毎日たくさん授業が入るだろうと思っていたのですが、実際はあまりそういったこともなく、むしろ曜日によってはとても自由で、自分のやりたいことをすることができます。例えば私の場合は、TOEICや英検に向けて図書館にある問題集を解いていることが多いです。学校の雰囲気も和やかで、もし困ったことや悩みがあれば周りに相談に乗ってくれる先生方が大勢います。

下宿生活は初めてで不安だと感じる人は多いと思いますが、一人だからこそできることがあったり、空いた時間の使い方を自由に決められたりと、皆さんの想像以上に楽しさで溢れています。ぜひ岐女短でやりたいことを追求してみてください。

さあ、岐女短での新しい学生生活が始まります。限られた2年間をどう過ごすかはあなた次第。



桃林祭 (大学祭)



デザイン環境学科卒業研究発表会



学位授与式

- 学位授与式
- 一般選抜III
- 総合型選抜II

10月

■ 学校推薦型選抜

12月

2月

3月

- 就職ガイダンススタート [1年生対象]
- 開学記念日 (10月15日)
- 総合型選抜I
- 桃林祭 (大学祭)
- 秋季オープンキャンパス (大学祭と同時開催)

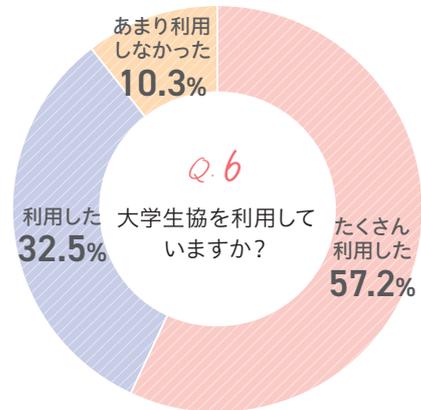
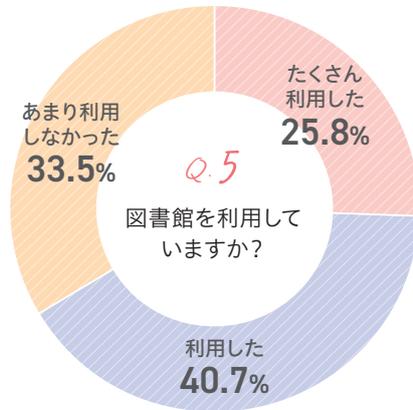
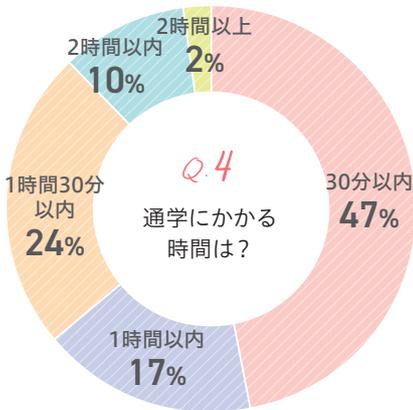
11月

- 卒業研究発表会 [デザイン環境学科]
- 冬季休業

1月

- 一般選抜I・II
- 春季休業
- 海外研修 [デザイン環境学科]

※演習、研修の時期や内容は変更する場合があります



自宅生からのメッセージ

通学時間も大切な自分時間に！ 充実した短大生活を

馬場 千歳
健康栄養学科 食環境領域1年
滋賀県立長浜北高校出身

私は電車とバスで片道2時間程かけて通学しています。最初は通学の長さ不安もありましたが、今ではこの時間を充実したひと時に変えられるように工夫しています。電車ではパソコンでレポートを作成したり、小テストの勉強をしたりするだけでなく、音楽を聴いたり、睡眠をとったりするなど、移動時間を使ってリフレッシュも

できるため、長い通学時間も今では大切な時間だと感じています。私は大学生になり、高校生の時はできなかったアルバイトや大学祭実行委員会に入ったりして、短大生活を楽しんでます。社会の中で新しい経験を積むことは自分にとって大きな刺激となっています。また、大学で学ぶことは高校の授業とは違い専門的な内容が多く、難しいこともあります。その場合は、まず自分で考え、それでも分からない場合は、友達と協力したりして考えるためより深い学びと楽しさを感じることが出来ます。短大生活は2年間という短い時間ですが、限られた時間を使って充実した短大生活を送ることが出来ると思います。

国際交流

机で勉強しているだけでは、わからないことがたくさんある。実際に体験してみると、世界がぐっと近くなる。岐女短独自のカリキュラムで、ただの「海外旅行」ではない経験をしよう！



国際コミュニケーション学科主催

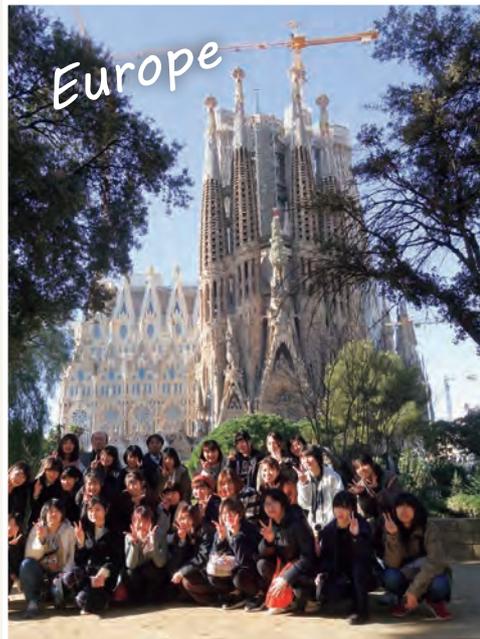
アメリカ研修

2022年度はカリフォルニア州立大学で、23年度はワシントン州ペニンシュラ・カレッジで実施しました。2週間前後の研修期間で、アメリカの大学で授業を受け、ホストファミリーや現地学生、子どもたちとの交流などを通じて、英語運用能力とコミュニケーション能力を向上させます。周辺の観光地もめぐる、楽しい研修になっています。

デザイン環境学科主催

ヨーロッパ研修

2019年度はスペインの首都マドリードと建築家アントニオ・ガウディによる建築作品群が建ち並ぶバルセロナを訪問しました。世界遺産・サグラダファミリアを始め、大聖堂や教会など多くの建築物や名所に加え、プラド美術館、ミロ美術館などを訪問し、多彩な芸術作品を鑑賞してきました。自由時間には、セラノ通り、グラシア通りなどのブランド店街を散策するなど、そこでしか得ることのできない刺激を受け、今後の作品制作に繋がる貴重な経験になっています。



国際コミュニケーション学科主催

韓国研修

2024年度は韓国ソウル市の祥明大学で研修を実施しました。午前中は韓国語授業を受け、午後は祥明大学の学生たちと交流しました。韓国語授業に参加しながら、仁川チャイナタウンやDMZ（非武装地帯）などを見学しました。研修を通して語学力の向上だけでなく、韓国文化や日本とは異なるマナーに触れ、異文化を経験することで自分の視野を広める良い機会となっています。



部活・サークル活動

学生生活をもっと楽しむ方法。かけがえのない仲間や経験を増やしていこう。
学生生活だからできること、すべてが未来の自分のチカラになる。

文化系

- ESS サークル
- 軽音楽サークル
- シネマサークル
- 美術部
- ピーチくらぶ (学生支援サークル)
- 料理サークル
- Win-Win クラブ



軽音楽サークル

岐阜大学との合同サークルです。主に毎月1回ライブと毎週土曜日にミーティングを行っています。部員も沢山いるのでみんなで楽しく活動しています！



シネマサークル

シネマサークルでは、みんなで月に一度集まり、見たい映画を鑑賞するサークルです。飲み物やお菓子を食べながら楽しく活動しています。



料理サークル

料理サークルでは月に1回の頻度で活動しています。甘いカップケーキや焼き肉といった幅広いものを作ってみんなでおいしく食べています。



ピーチくらぶ

食堂や購買といった大学生協と大学生活をよりよくするために活動しています。岐女短の枠を飛び越え全国の大学生と関わる機会も！やりがいと楽しさの詰まったサークルです！



Win-Win クラブ

毎月第二、第四土曜日に岐阜大学の農場を借りて季節の野菜を育てています！夏は自分たちで育てた野菜でバーベキューをしました！！

体育系

- 卓球部
- ダンスサークル
- バスケットボール部
- バレーボール部
- バドミントン部
- ワンダーフォーゲル部



バドミントン部

ミニゲーム、シングル、ダブルスなど、自由に活動しています。初心者経験者、誰でも大歓迎です！参加は強制ではないのでバイトや勉強への支障もなく、兼部も可能です！



ダンスサークル

講師を呼んでhiphopレッスンを行ったり、kpopなどの好きな曲のカバーダンスをしたり！桃林祭やイベントにも出演しますよ～



ワンダーフォーゲル部

登山を中心としたアウトドア活動です。年4回ほどの活動で部員で話し合って計画を立てます。金華山登山や夏合宿を通して学科学年を超えて仲良くなれます！

施設紹介

岐女短のキャンパスは 2000 年中部建築賞を受賞しています。
スタイリッシュで使い易い空間が学生生活をステキなものにしてくれます。

学生ホール

大学生協が併設された学生ホールには、大きな吹き抜け空間と白いテーブルが特徴的な食堂と、オープンテラスがあり、お昼休みや授業の空き時間、放課後には憩いの場として、多くの学生で賑わいます。サークル活動、生協学生委員会（ピーチくらぶ）が企画する新入生歓迎会、クリスマス会などの各種イベントにも利用されます。



図書館

国際コミュニケーション、健康栄養、デザイン環境という特色ある3学科の専門分野は多岐にわたります。様々な分野の専門書や学術雑誌を中心に収蔵し、文芸書や文庫本などの一般的な図書・雑誌も備えています。

新聞・雑誌をゆったりと閲覧するブラウジングコーナー、気持ちを集中させて学習に取り組む個人ブース、ミーティングや共同作業ができるグループ学習室、豊富なDVDを準備した視聴覚コーナーなど、目的に応じた多彩な利用ができます。

大学生協について

学生ホールには大学生協（岐女短生協）があり、入学前から卒業までの生活をサポートする様々な事業を行っています。例えば、入学前の一人暮らしのご相談、学生総合共済のお申込み、パソコンのご購入については、毎年多くの学生がご利用しています。

また、大学の講義で使用する各学科の教科書や教材は、岐女短の生協で販売しています。

岐女短生協には、「ピーチくらぶ」という学生組織があり、不安になりがちな入学前の時期に先輩岐女短生による新入生歓迎会が開催され、多くの新入生の不安の解消につながっています。

お店には、食堂と購買があります。食堂は日替わりでメニューが提供され、購買はパン・おにぎり・お菓子などの食品や大学で必要な文具の販売をしています。



岐阜市立女子短期大学
生活協同組合ホームページ



一日市場キャンパス アクセスマップ

岐阜駅からバスで約20分。静かな場所にあります。



岐阜市立女子短期大学への交通アクセス

バス	● JR岐阜駅 JR岐阜バスターミナルから
	岐阜バス 8番のりば ・「山田病院・寺田ガーデン」行き 約21分 「市立女子短大」下車 ・「市立女子短大」行き
	岐阜バス 7番のりば ・「大野バスセンター」行き 約18分 「島大橋東」下車、徒歩5分 ・「イオンタウン本巣」行き ・「西濃厚生病院」行き
タクシー	● 名鉄岐阜駅 長良橋通りから
	岐阜バス 5番のりば ・「大野バスセンター」行き 約17分 「島大橋東」下車、徒歩5分 ・「イオンタウン本巣」行き ・「西濃厚生病院」行き
	● JR岐阜駅から 約20分 ● JR西岐阜駅から 約10分

岐阜市立女子短期大学 〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号

TEL 058-296-3131 FAX 058-296-3130 URL <https://www.gifu-cwc.ac.jp/>

公 式 WEB サイト		公 式 You tube		学 科 等 公 式 S N S		健康栄養		デザイン環境		地 域 連 携 公 式	
-------------------	--	--------------------	--	-----------------------	--	------	--	--------	--	-------------------	--

国際コミュニケーション

健康栄養

デザイン環境

CaNCER

共に、新しい扉をひらこう。



岐阜市立女子短期大学
Gifu City Women's College

〒501-0192 岐阜市一日市場北町7番1号
TEL.058-296-3131 FAX.058-296-3130
<https://www.gifu-cwc.ac.jp/>